多機能付変額個人年金保険GF

アズユーライク
2022年度 特別勘定の現況

●投資環境（2022年度）

日本株式市場

当年度の国内株式市場は前年度末対比小幅に上昇しました。年度前半、新型コロナウイルスに対する行動規制の緩和によって経済活動が徐々に再開されたことや、大幅な円安進行に伴う企業業績拡大への期待などがプラス要因となった一方、欧米中央銀行の金融引き締め強化による景気後退リスクなどがマイナス要因となり、国内株式市場はボックス圏で推移しました。2022年12月に日銀による金融緩和政策の変更（事実上の利上げ）が行われたことにより円高・株安が進んだものの、2023年1月の日銀金融政策決定会合では政策変更が見送られたことや、東証がPBR（株価純資産倍率）1倍割れの企業に対して企業価値改善策の開示を求める方針を示したことが材料視されて、国内株式市場は3月上旬に年度中の高値を付けました。その後、米国やスイスの金融機関の信用不安から国内株式市場は下落に転じましたが、前年度末対比小幅に上昇して当年度を終えました。

外国株式市場

当年度の外国株式市場は下落しました。年度前半は、中国で新型コロナウイルス対策としてロックダウン（都市封鎖）が拡大されるとの懸念が高まったことや、世界的にインフレ圧力が強まるなか、FRB（米連邦準備制度理事会）による積極的な利上げへの懸念が高まり、外国株式市場は下落しました。年度後半は、インフレ率が鈍化するなか、FRBによる積極的な利上げ継続観測が後退したことを受けて、外国株式市場は上昇基調に転じましたが、年度末にかけては米国の地方銀行の破綻やスイスの大手金融機関の信用不安の高まりなどから下落し、前年度末対比でも下落して当年度を終えました。

日本債券市場

当年度、10年国債利回りは上昇しました。年度前半、インフレ指標の高止まりを背景に、欧米の主要中央銀行が政策金利の大幅な利上げを継続したことによる世界的な国債利回りの上昇を受けて、10年国債利回りは日銀が設定した長期金利の変動許容幅の上限に近い0.22-0.25%の狭いレンジ内で推移しました。年度後半、日銀金融政策決定会合で長期金利の変動許容幅を±0.25%程度から±0.50%程度に拡大することが発表されると、10年国債利回りは0.5%程度まで急上昇する展開となりました。年度末にかけては、米国での銀行破綻をきっかけとした金融システム不安を背景に10年国債利回りは0.25%程度まで低下しましたが、年度を通しては上昇しました。

外国債券市場

当年度、米国債利回りは上昇しました。年度前半、世界的にインフレの高止まりが懸念されるなか、FRBが2022年3月の会合で政策金利の引き上げに踏み切り、その後も大幅な利上げを継続したことで、米国債利回りは上昇基調で推移しました。年度後半は、雇用統計やCPI（消費者物価指数）に落ち着きが見られ、FRBによる金融引き締め長期化への懸念が後退したことから、米国債利回りは低下基調に転じました。年度末にかけては、雇用・物価指標が堅調となった一方、米国の銀行破綻を受けた欧米の金融システム不安の高まりから米国債利回りは大きく低下しましたが、前年度末対比では上昇して当年度を終えました。
当年度、ドイツ国債利回りは上昇しました。資源価格の高騰などを背景としたインフレが高進するなか、2022年7月のECB（欧州中央銀行）会合で0.5%の利上げに踏み切り、その後も利上げを継続する姿勢を示したことから、ドイツ国債利回りは上昇基調で当年度を終えました。

外国為替市場

米ドル円為替レートは、年度前半は米国のインフレ率の高まりや金融政策正常化を急ぐ姿勢を受けて米国債利回りが上昇し、日本と米国の金利差拡大を背景に円安米ドル高となりました。年度後半は、FRBによる利上げ継続への懸念が後退したことや、日銀が10年国債利回りの変動許容幅を拡大したことなどを背景に円高米ドル安が進行しましたが、前年度末対比では円安米ドル高の水準で当年度を終えました。
ユーロ円為替レートは、インフレ率の高止まりやECBによる金融政策正常化に向けた動きを背景に円安ユーロ高基調で推移しました。米国CPIが事前予想を下回ったことを受けて世界的に利上げ継続懸念が後退し円高ユーロ安となる局面もありましたが、ユーロ圏の景気が底堅いことを受けたECB高官による金融引き締めに積極的な発言を背景に円安ユーロ高が進行し、前年度末対比円安ユーロ高の水準で当年度を終えました。

●運用実績の推移および運用方針

①当期の運用実績の推移	各特別勘定の運用状況をご参照ください。
②当期の運用方針	当社は、各特別勘定の運用方針に従い、特別勘定の運用を実施しました。
③今後の運用方針	当社は、今後とも、各特別勘定の運用方針に従い、特別勘定の運用を行う方針です。

当社は2022年度決算（決算日：2023年3月31日）を行いました。当資料は2022年度の運用状況をご報告するものです。
4ページ以降は特別勘定レポート（2023年4月発行（2023年3月末現在））からの抜粋となります。最新の運用状況は当社ホームページにてご確認いただけます。

B2305007-000

●特別勘定資産の内訳（2022年度末）

（単位：百万円）

区分	金額					
	日本株式TM	外国株式TM	日本債券TM	外国債券TM	世界バランス30TM	バランス東海3県
現預金・コールローン	2	0	0	0	22	2
有価証券	99	17	1	13	554	47
公社債	−	−	−	−	−	−
株式	−	−	−	−	−	−
外国証券	−	−	−	−	−	−
公社債	−	−	−	−	−	−
株式等	−	−	−	−	−	−
その他の証券	99	17	1	13	554	47
貸付金	−	−	−	−	−	−
その他	−	−	−	−	5	0
貸倒引当金	−	−	−	−	−	−
合計	101	18	1	14	581	49

区分	金額					
	バランス債券75TM	バランス債券50TM	バランス20TM	バランス40TM	バランス80TM	マネーTM
現預金・コールローン	1	6	0	0	0	100
有価証券	28	151	0	0	4	11
公社債	−	−	−	−	−	−
株式	−	−	−	−	−	−
外国証券	−	−	−	−	−	−
公社債	−	−	−	−	−	−
株式等	−	−	−	−	−	−
その他の証券	28	151	0	0	4	11
貸付金	−	−	−	−	−	−
その他	0	1	−	−	−	0
貸倒引当金	−	−	−	−	−	−
合計	30	159	0	0	4	112

※単位未満切捨て

●特別勘定の運用収支状況（2022年度）

（単位：百万円）

区分	金額					
	日本株式TM	外国株式TM	日本債券TM	外国債券TM	世界バランス30TM	バランス東海3県
利息配当金等収入	6	1	−	−	50	1
有価証券売却益	−	−	−	−	−	−
有価証券償還益	−	−	−	−	−	−
有価証券評価益	3	2	0	0	138	10
為替差益	−	−	−	−	−	−
金融派生商品収益	−	−	−	−	−	−
その他の収益	−	−	−	−	0	−
有価証券売却損	8	−	0	−	−	−
有価証券償還損	−	−	−	−	−	−
有価証券評価損	3	4	0	1	192	11
為替差損	−	−	−	−	−	−
金融派生商品費用	−	−	−	−	−	−
その他の費用及び損失	−	−	−	−	−	−
収支差額	−1	0	0	0	−2	0

区分	金額					
	バランス債券75TM	バランス債券50TM	バランス20TM	バランス40TM	バランス80TM	マネーTM
利息配当金等収入	0	6	0	0	−	0
有価証券売却益	−	−	−	−	−	−
有価証券償還益	−	−	−	−	−	−
有価証券評価益	4	34	−	0	1	−
為替差益	−	−	−	−	−	−
金融派生商品収益	−	−	−	−	−	−
その他の収益	−	−	−	−	−	−
有価証券売却損	−	0	−	−	−	−
有価証券償還損	−	−	−	−	−	−
有価証券評価損	5	40	0	0	1	−
為替差損	−	−	−	−	−	−
金融派生商品費用	−	−	−	−	−	−
その他の費用及び損失	−	−	−	−	−	−
収支差額	0	0	0	0	0	0

※単位未満切捨て

●有価証券の売買状況（2022年度）

（単位：千口、千円）

特別勘定の名称	銘柄	買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
日本株式TM	三菱UFJトピックスインデックスファンドVA＊	422,900	1,150,090	422,094	1,143,408
外国株式TM	三菱UFJ外国株式ファンドVA＊	202	1,050	1,919	8,750
日本債券TM	三菱UFJ日本債券ファンドVA＊	－	－	26	33
外国債券TM	三菱UFJ外国債券ファンドVA＊	－	－	－	－
世界バランス30TM	三菱UFJトピックスインデックスファンドVA＊	1,179	3,120	9,339	17,078
	三菱UFJ外国株式ファンドVA＊	3,767	19,244	7,219	18,070
	三菱UFJ日本債券ファンドVA＊	12,960	15,550	48,412	54,895
	三菱UFJ外国債券ファンドVA＊	8,615	16,300	33,783	45,553
バランス東海3県	TMA東海3県日本株式VA＊	426	676	620	761
	TMA外国株式インデックスVA＊	358	1,364	366	719
	TMA日本債券インデックスVA＊	875	1,030	1,313	1,510
	TMA外国債券インデックスVA＊	470	776	584	728
バランス債券75TM	三菱UFJトピックスインデックスファンドVA＊	94	251	241	445
	三菱UFJ外国株式ファンドVA＊	189	959	220	656
	三菱UFJ日本債券ファンドVA＊	796	955	2,038	2,337
バランス債券50TM	三菱UFJトピックスインデックスファンドVA＊	843	2,250	1,866	3,434
	三菱UFJ外国株式ファンドVA＊	1,632	8,360	1,684	4,421
	三菱UFJ日本債券ファンドVA＊	5,845	7,020	8,103	9,605
バランス20TM	三菱UFJMV20VA＊	－	－	1	1
バランス40TM	三菱UFJMV40VA＊	－	－	9	14
バランス80TM	三菱UFJMV80VA＊	－	－	－	－
マネーTM	三菱MRF（マネー・リザーブ・ファンド）	0	0	－	－

※単位未満切捨て
＊適格機関投資家限定

●保有契約高（2022年度末）

（単位：件、百万円）

項目	件数	金額
多機能付変額個人年金保険GF　アズユーライク	108	1,061

※単位未満切捨て

特別勘定の内容

基本プランおよび年金原資加算プランの特別勘定

種類	特別勘定の名称	運用会社	投資対象となる投資信託	資産運用関係費用(年率)*1
株式型	日本株式TM	三菱UFJ国際投信	三菱UFJ トピックスインデックスファンドVA*	0.385%（税抜0.35%)程度
	外国株式TM		三菱UFJ 外国株式ファンドVA*	0.495%(税抜0.45%)程度
債券型	日本債券TM		三菱UFJ 日本債券ファンドVA*	0.275%(税抜0.25%)程度
	外国債券TM		三菱UFJ 外国債券ファンドVA*	0.385%(税抜0.35%)程度
総合型	世界バランス30TM		三菱UFJ トピックスインデックスファンドVA* 三菱UFJ 外国株式ファンドVA* 三菱UFJ 日本債券ファンドVA* 三菱UFJ 外国債券ファンドVA*	0.363%（税抜0.33%）程度*2
	バランス東海3県	東京海上アセットマネジメント	TMA東海3県日本株式VA* TMA外国株式インデックスVA* TMA日本債券インデックスVA* TMA外国債券インデックスVA*	0.3762%（税抜0.342%）程度*2
	バランス債券75TM	三菱UFJ国際投信	三菱UFJ トピックスインデックスファンドVA* 三菱UFJ 外国株式ファンドVA* 三菱UFJ 日本債券ファンドVA*	0.31625%(税抜0.2875%)程度*2
	バランス債券50TM			0.3575%(税抜0.325%)程度*2
	バランス20TM		三菱UFJ MV20VA*	1.068%(税抜0.97%)程度*3
	バランス40TM		三菱UFJ MV40VA*	1.163%（税抜1.06%)程度*3
	バランス80TM		三菱UFJ MV80VA*	1.352%（税抜1.23%)程度*3
金融市場型	マネーTM		三菱 MRF(マネー・リザーブ・ファンド)	1.00%以内*4

年金原資保証プランの特別勘定

年金原資保証プランを選択した場合は、ご選択いただける特別勘定に制限があります。特別勘定間の積立金の移転(スイッチング)はできません。

	種類	特別勘定の名称	運用会社	投資対象となる投資信託	資産運用関係費用(年率)*1
◆運用期間が10年以上20年未満の特別勘定	総合型	世界バランス30TM	三菱UFJ国際投信	三菱UFJ トピックスインデックスファンドVA* 三菱UFJ 外国株式ファンドVA* 三菱UFJ 日本債券ファンドVA* 三菱UFJ 外国債券ファンドVA*	0.363%（税抜0.33%）程度*2
		バランス東海3県	東京海上アセットマネジメント	TMA東海3県日本株式VA* TMA外国株式インデックスVA* TMA日本債券インデックスVA* TMA外国債券インデックスVA*	0.3762%（税抜0.342%）程度*2
		バランス債券75TM	三菱UFJ国際投信	三菱UFJ トピックスインデックスファンドVA* 三菱UFJ 外国株式ファンドVA* 三菱UFJ 日本債券ファンドVA*	0.31625%(税抜0.2875%)程度*2
◆運用期間が20年以上の特別勘定	総合型	世界バランス30TM	三菱UFJ国際投信	三菱UFJ トピックスインデックスファンドVA* 三菱UFJ 外国株式ファンドVA* 三菱UFJ 日本債券ファンドVA* 三菱UFJ 外国債券ファンドVA*	0.363%（税抜0.33%）程度*2
		バランス東海3県	東京海上アセットマネジメント	TMA東海3県日本株式VA* TMA外国株式インデックスVA* TMA日本債券インデックスVA* TMA外国債券インデックスVA*	0.3762%（税抜0.342%）程度*2
		バランス債券75TM	三菱UFJ国際投信	三菱UFJ トピックスインデックスファンドVA* 三菱UFJ 外国株式ファンドVA* 三菱UFJ 日本債券ファンドVA*	0.31625%(税抜0.2875%)程度*2
		バランス債券50TM			0.3575%(税抜0.325%)程度*2

*適格機関投資家限定

注意事項

*1 資産運用関係費用は、主に利用する投資信託の信託報酬率を記載しています。信託報酬の他、監査報酬、信託事務の諸費用、有価証券の売買委託手数料および消費税等の税金等がかかりますが、費用の発生前に金額や計算方法を確定することが困難なため表示することができません。また、これらの費用は投資信託の純資産総額より差し引かれます。したがって、ご契約者さまはこれらの費用を間接的に負担することになります。
なお、資産運用関係費用は、運用手法の変更等により将来変更される可能性があります。

*2 主な投資対象とする投資信託の信託報酬率を基本配分比率で加重平均した概算値です。

*3 三菱UFJ MV20VA/40VA/80VAはファンド・オブ・ファンズのため、信託報酬は以下のようになります。
三菱UFJ MV20VA(年率0.2805%（税抜0.255%））が投資する投資信託証券を含めた場合、合計　年率1.06843%（税抜0.9713%）程度
三菱UFJ MV40VA(年率0.2805%（税抜0.255%））が投資する投資信託証券を含めた場合、合計　年率1.16303%（税抜1.0573%）程度
三菱UFJ MV80VA(年率0.2805%（税抜0.255%））が投資する投資信託証券を含めた場合、合計　年率1.35223%（税抜1.2293%）程度

*4 三菱MRFについては、信託報酬は以下のようになります。
信託元本の額に、年率1%以内で以下に掲げる率（以下「信託報酬率」といいます）を乗じて得た額とします。

① 各週の最初の営業日から翌週以降の最初の営業日の前日までの毎計算期にかかる信託報酬率は、当該各週の最初の営業日の前日までの7日間の元本1万口あたりの収益分配金合計額の年換算収益分配率に0.11を乗じて得た率以内の率とします。ただし、当該率が年率0.22%以下の場合には年率0.22%以内の率とします。

② 上記にかかわらず、当該信託の日々の基準価額算出に用いるコール・ローンのオーバーナイト物レート（以下「コール・レート」といいます）が、0.4%未満の場合の信託報酬率は、当該コール・レートに0.5を乗じて得た率以内とします。

特別勘定の運用状況

2023年3月末現在

●特別勘定　純資産総額の内訳

特別勘定の名称	運用資産				投資対象となる投資信託	運用会社	資産配分		純資産総額（百万円）
	株式		債券				有価証券等	現預金その他	
	日本	外国	日本	外国					
日本株式TM	●				三菱UFJトピックスインデックスファンドVA＊	三菱UFJ国際投信	97.5%	2.5%	101
外国株式TM		●			三菱UFJ外国株式ファンドVA＊		97.2%	2.8%	18
日本債券TM			●		三菱UFJ日本債券ファンドVA＊		97.2%	2.8%	1
外国債券TM				●	三菱UFJ外国債券ファンドVA＊		98.3%	1.7%	14
バランス20TM	●	●	●	●	三菱UFJ MV20VA＊		98.0%	2.0%	0
バランス40TM	●	●	●	●	三菱UFJ MV40VA＊		98.1%	1.9%	0
バランス80TM	●	●	●	●	三菱UFJ MV80VA＊		98.8%	1.2%	4
マネー TM			●		三菱MRF（マネー・リザーブ・ファンド）		10.3%	89.7%	112

＊適格機関投資家限定

特別勘定の名称	運用資産				投資対象となる投資信託	運用会社	資産配分		純資産総額（百万円）
	株式		債券				資産額（百万円）	配分	
	日本	外国	日本	外国					
世界バランス30TM	●				三菱UFJトピックスインデックスファンドVA＊	三菱UFJ国際投信	89	15.3%	581
		●			三菱UFJ外国株式ファンドVA＊		89	15.4%	
			●		三菱UFJ日本債券ファンドVA＊		171	29.5%	
				●	三菱UFJ外国債券ファンドVA＊		204	35.1%	
					現預金その他	–	27	4.7%	
バランス東海3県	●				TMA東海3県日本株式VA＊	東京海上アセットマネジメント	7	15.1%	49
		●			TMA外国株式インデックスVA＊		7	15.3%	
			●		TMA日本債券インデックスVA＊		14	29.5%	
				●	TMA外国債券インデックスVA＊		17	35.2%	
					現預金その他	–	2	4.8%	
バランス債券75TM	●			–	三菱UFJトピックスインデックスファンドVA＊	三菱UFJ国際投信	3	12.6%	30
		●		–	三菱UFJ外国株式ファンドVA＊		3	12.9%	
			●	–	三菱UFJ日本債券ファンドVA＊		21	69.5%	
					現預金その他	–	1	5.0%	
バランス債券50TM	●			–	三菱UFJトピックスインデックスファンドVA＊	三菱UFJ国際投信	40	25.1%	159
		●		–	三菱UFJ外国株式ファンドVA＊		40	25.6%	
			●	–	三菱UFJ日本債券ファンドVA＊		70	44.3%	
					現預金その他	–	8	5.0%	

＊適格機関投資家限定

・投資型年金保険 アズユーライク（多機能付変額個人年金保険GF）は特別勘定で運用を行う商品です。特別勘定は投資信託を主な投資対象としていますが、当商品は投資信託とは異なる商品です。また、当資料に掲載されている投資信託の開示情報はあくまでも参考情報であり、ご契約者が直接投資信託を保有するものではありません。
・当資料は、生命保険契約の募集および当該投資信託の勧誘を目的としたものではありません。
・特別勘定が用いる投資信託の値動きは、特別勘定のユニットプライスの値動きとは異なります。ユニットプライス算出のためには、組入ファンドの損益に、保険契約の異動等に備えたキャッシュ・ポジション部分の損益、保険関係費用等を加味する必要があります。
・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

特別勘定の運用方針

<table>
<tr><th>特別勘定の名称</th><th>運用方針</th></tr>
<tr><td>日本株式TM</td><td>主に日本の株式に投資し、TOPIX（東証株価指数）（配当込み）に連動する投資成果を目指します。日本株式の価格変動リスク等があります。（＊1）</td></tr>
<tr><td>外国株式TM</td><td>主に日本を除く世界主要国の株式に投資し、MSCIコクサイ・インデックス（配当込み、円換算ベース）に連動する投資成果の獲得を目指します。外貨建資産については原則として為替ヘッジを行いません。世界株式の価格変動リスク、為替変動リスク等があります。</td></tr>
<tr><td>日本債券TM</td><td>主に日本の公社債に投資し、NOMURA-BPI総合指数（NOMURA-ボンド・パフォーマンス・インデックス総合指数）に連動する投資成果の獲得を目指します。金利変動リスク、信用リスク等があります。</td></tr>
<tr><td>外国債券TM</td><td>主に日本を除く世界主要国の公社債に投資し、FTSE世界国債インデックス（除く日本、円換算ベース）に連動する投資成果の獲得を目指します。外貨建資産については原則として為替ヘッジを行いません。金利変動リスク、為替変動リスク、信用リスク等があります。</td></tr>
<tr><td>世界バランス30TM</td><td>国内外の株式および債券を主要投資対象とする投資信託へ分散投資を行い、リスクを抑えながら中長期的な資産の成長を目指します。原則として為替ヘッジは行いません。基本資産配分は、日本株式15%、外国株式15%、日本債券（短期金融資産を含む）35%、外国債券35%です。価格変動リスク、金利変動リスク、為替変動リスク、信用リスク等があります。</td></tr>
<tr><td>バランス東海3県</td><td>国内外の株式および債券を主要投資対象とする投資信託へ分散投資を行い、リスクを抑えながら中長期的な資産の成長を目指します。原則として為替ヘッジは行いません。基本資産配分は、日本株式15%、外国株式15%、日本債券（短期金融資産を含む）35%、外国債券35%です。日本株式については、東海3県（愛知、岐阜、三重）に本社があり、証券取引所に上場している日本法人の株式を主要投資対象とします。</td></tr>
<tr><td>バランス債券75TM</td><td>国内外の株式および国内債券を主要投資対象とする投資信託へ分散投資を行い、リスクを抑えながら中長期的な資産の成長を目指します。原則として為替ヘッジは行いません。基本資産配分は、日本株式12.5%、外国株式12.5%、日本債券（短期金融資産を含む）75%です。価格変動リスク、金利変動リスク、為替変動リスク、信用リスク等があります。</td></tr>
<tr><td>バランス債券50TM</td><td>国内外の株式および国内債券を主要投資対象とする投資信託へ分散投資を行い、リスクを抑えながら中長期的な資産の成長を目指します。原則として為替ヘッジは行いません。基本資産配分は、日本株式25%、外国株式25%、日本債券（短期金融資産を含む）50%です。価格変動リスク、金利変動リスク、為替変動リスク、信用リスク等があります。</td></tr>
<tr><td>バランス20TM</td><td rowspan="3">日本を含む世界各国の株式および公社債（これらを主要投資対象とするマザーファンド受益証券を含みます。）を主要投資対象とする投資信託証券に投資し、リスクの軽減に努めつつ中長期的に着実な成長を図ることを目標とし、運用にあたっては合成ベンチマークを上回る投資成果の獲得を目指します。主要投資対象である投資信託証券は、ラッセル・インベストメント株式会社が運用を行います。価格変動リスク、金利変動リスク、為替変動リスク、信用リスク等があります。
＜基準となる資産構成比＞
<table>
<tr><th></th><th>日本株式</th><th>外国株式</th><th>日本債券＊</th><th>外国債券
（為替ヘッジあり）</th><th>外国債券
（為替ヘッジなし）</th></tr>
<tr><td>バランス20TM</td><td>15%</td><td>5%</td><td>40%</td><td>35%</td><td>5%</td></tr>
<tr><td>バランス40TM</td><td>30%</td><td>10%</td><td>30%</td><td>25%</td><td>5%</td></tr>
<tr><td>バランス80TM</td><td>55%</td><td>25%</td><td>10%</td><td>5%</td><td>5%</td></tr>
</table>
＊短期金融資産を含む</td></tr>
<tr><td>バランス40TM</td></tr>
<tr><td>バランス80TM</td></tr>
<tr><td>マネーTM</td><td>主に信用度が高く残存期間の短い日本国内外の公社債、CP等の短期金融商品に投資することによって、安定した収益の確保を目指します。短期金融商品に金利変動リスクがあります。</td></tr>
</table>

（＊1）2022年4月4日の東京証券取引所の市場区分の再編により、運用方針の記載を変更いたしました。なお、本変更に伴う実質的な特別勘定の運用方針の変更はございません。

・投資型年金保険 アズユーライク（多機能付変額個人年金保険GF）は特別勘定で運用を行う商品です。特別勘定は投資信託を主な投資対象としていますが、当商品は投資信託とは異なる商品です。また、当資料に掲載されている投資信託の開示情報はあくまでも参考情報であり、ご契約者が直接投資信託を保有するものではありません。
・当資料は、生命保険契約の募集および当該投資信託の勧誘を目的としたものではありません。
・特別勘定が用いる投資信託の値動きは、特別勘定のユニットプライスの値動きとは異なります。ユニットプライス算出のためには、組入ファンドの損益に、保険契約の異動等に備えたキャッシュ・ポジション部分の損益、保険関係費用等を加味する必要があります。
・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

特別勘定　ユニットプライスの推移と期間収益率

2023年3月末現在

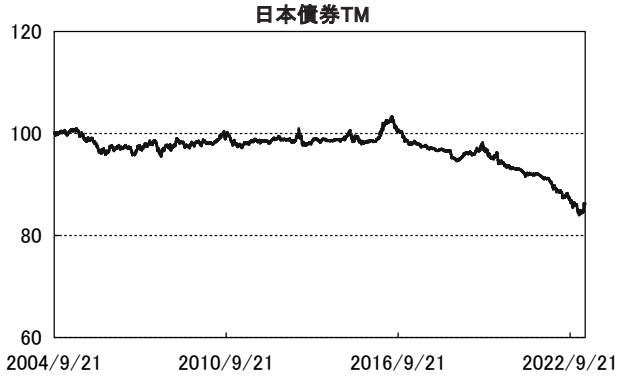
日本株式TM

期間収益率	1か月	3か月	6か月	1年	ユニットプライス 2023年3月末現在
	2.06%	7.77%	7.98%	0.27%	90.51

外国株式TM

期間収益率	1か月	3か月	6か月	1年	ユニットプライス 2023年3月末現在
	−0.66%	6.10%	5.32%	−2.96%	321.17

日本債券TM

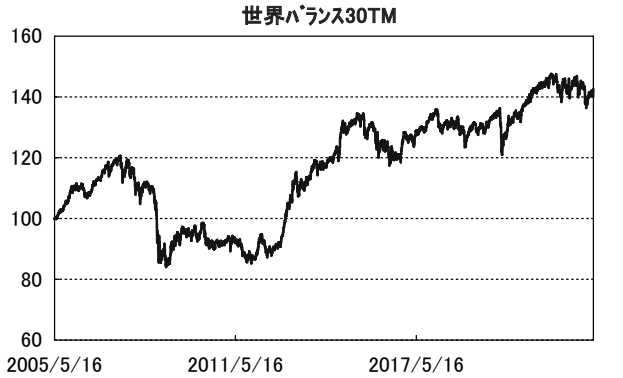


期間収益率	1か月	3か月	6か月	1年	ユニットプライス 2023年3月末現在
	1.20%	1.70%	−0.67%	−3.48%	86.04

外国債券TM

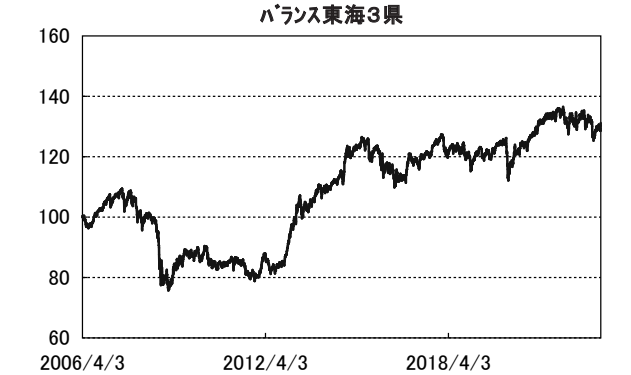
期間収益率	1か月	3か月	6か月	1年	ユニットプライス 2023年3月末現在
	1.06%	3.09%	−2.52%	−3.00%	126.00

世界ﾊﾞﾗﾝｽ30TM



期間収益率	1か月	3か月	6か月	1年	ユニットプライス 2023年3月末現在
	0.89%	3.60%	1.16%	−1.92%	142.69

ﾊﾞﾗﾝｽ東海３県



期間収益率	1か月	3か月	6か月	1年	ユニットプライス 2023年3月末現在
	0.86%	3.64%	0.90%	−2.05%	131.18

※ ユニットプライスは小数点第３位以下を切り捨てて表示しています。期間収益率は、小数点第３位を四捨五入しています。
※ ユニットプライス（単位価格）とは、各特別勘定資産の積立金の１ユニット（単位）に対する価格のことをいい、特別勘定資産の評価を反映しています。

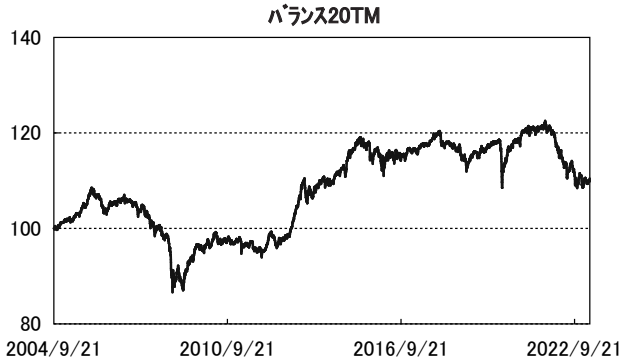
・投資型年金保険 アズユーライク（多機能付変額個人年金保険GF）は特別勘定で運用を行う商品です。特別勘定は投資信託を主な投資対象としていますが、当商品は投資信託とは異なる商品です。また、当資料に掲載されている投資信託の開示情報はあくまでも参考情報であり、ご契約者が直接投資信託を保有するものではありません。
・当資料は、生命保険契約の募集および当該投資信託の勧誘を目的としたものではありません。
・特別勘定が用いる投資信託の値動きは、特別勘定のユニットプライスの値動きとは異なります。ユニットプライス算出のためには、組入ファンドの損益に、保険契約の異動等に備えたキャッシュ・ポジション部分の損益、保険関係費用等を加味する必要があります。
・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

特別勘定　ユニットプライスの推移と期間収益率

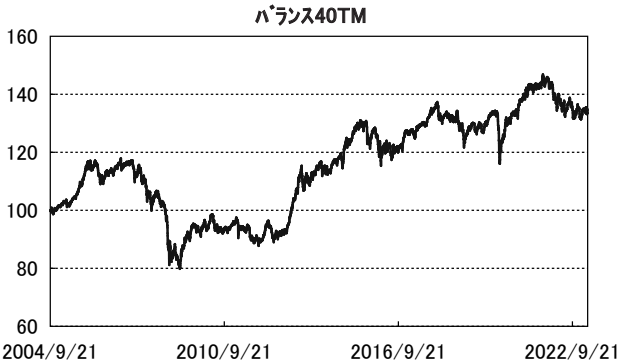
2023年3月末現在

期間収益率	1か月	3か月	6か月	1年	ユニットプライス 2023年3月末現在
	0.97%	2.86%	1.46%	−2.33%	122.34

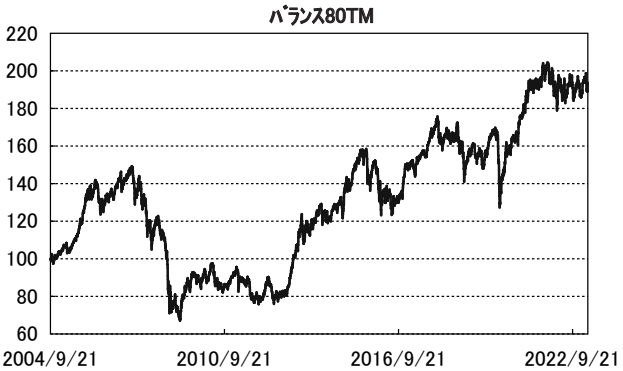
期間収益率	1か月	3か月	6か月	1年	ユニットプライス 2023年3月末現在
	0.78%	4.07%	3.55%	−1.33%	162.18



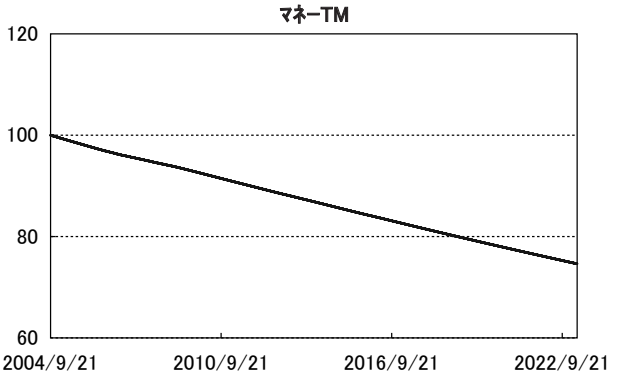
期間収益率	1か月	3か月	6か月	1年	ユニットプライス 2023年3月末現在
	0.93%	1.74%	0.96%	−5.01%	110.46



期間収益率	1か月	3か月	6か月	1年	ユニットプライス 2023年3月末現在
	0.47%	2.47%	1.96%	−3.74%	134.87



期間収益率	1か月	3か月	6か月	1年	ユニットプライス 2023年3月末現在
	−0.87%	3.66%	4.06%	−1.93%	193.69



期間収益率	1か月	3か月	6か月	1年	ユニットプライス 2023年3月末現在
	−0.14%	−0.41%	−0.82%	−1.64%	74.62

※ ユニットプライスは小数点第３位以下を切り捨てて表示しています。期間収益率は、小数点第３位を四捨五入しています。
※ ユニットプライス（単位価格）とは、各特別勘定資産の積立金の１ユニット（単位）に対する価格のことをいい、特別勘定資産の評価を反映しています。

・投資型年金保険 アズユーライク（多機能付変額個人年金保険GF）は特別勘定で運用を行う商品です。特別勘定は投資信託を主な投資対象としていますが、当商品は投資信託とは異なる商品です。また、当資料に掲載されている投資信託の開示情報はあくまでも参考情報であり、ご契約者が直接投資信託を保有するものではありません。
・当資料は、生命保険契約の募集および当該投資信託の勧誘を目的としたものではありません。
・特別勘定が用いる投資信託の値動きは、特別勘定のユニットプライスの値動きとは異なります。ユニットプライス算出のためには、組入ファンドの損益に、保険契約の異動等に備えたキャッシュ・ポジション部分の損益、保険関係費用等を加味する必要があります。
・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

【組入投信の運用概況】 2023年3月31日現在

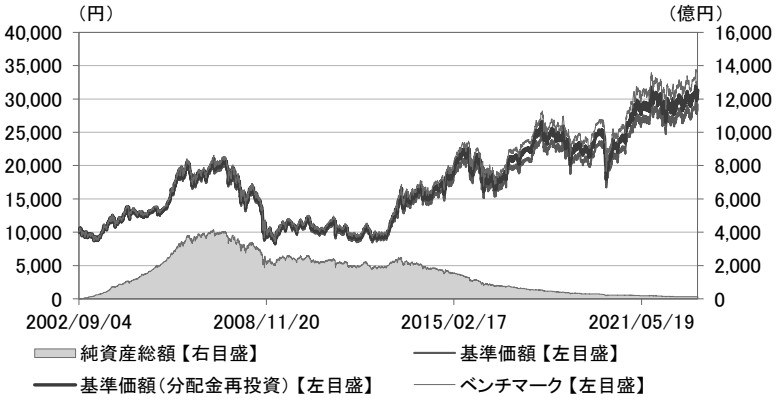
三菱ＵＦＪ トピックスインデックスファンドＶＡ（適格機関投資家限定）

・投資型年金保険 アズユーライク（多機能付変額個人年金保険GF）は特別勘定で運用を行う商品です。特別勘定は投資信託を主な投資対象としていますが、当商品は投資信託とは異なる商品です。
また、当資料に掲載されている投資信託の開示情報はあくまでも参考情報であり、ご契約者が直接投資信託を保有するものではありません。
・当資料は、生命保険契約の募集および当該投資信託の勧誘を目的としたものではありません。
・特別勘定が用いる投資信託の値動きは、特別勘定のユニットプライスの値動きとは異なります。ユニットプライス算出のためには、組み入れファンドの損益に、保険契約の異動等に備えたキャッシュ・ポジション部分の損益、保険関係費用等を加味する必要があります。
・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
・当資料は、三菱UFJ国際投信株式会社による運用報告を、東京海上日動あんしん生命保険株式会社より提供するものであり、当資料の内容に関して、東京海上日動あんしん生命保険株式会社は一切責任を負いません。

■商品概要

主要投資対象	TOPIXマザーファンド受益証券（日本の株式に直接投資することもあります。）
運用方針	①TOPIXマザーファンド受益証券を主要投資対象とし、ベンチマーク（東証株価指数（TOPIX）（配当込み））に連動する投資成果を目指して運用を行います。 ②TOPIXマザーファンドは、日本の株式を主要投資対象とします。 ③主にTOPIXマザーファンド受益証券に投資しますが、日本の株式に直接投資することもあります。 ④株式以外への資産の投資は、原則として信託財産総額の５０％以下とします。
設定日	2002年9月4日
信託期間	無期限
決算日	毎年2月20日（休業日の場合、翌営業日）
信託報酬	純資産総額に対し、年率0.385％（税抜 年率0.35％）

■基準価額および純資産総額の推移



・基準価額、基準価額（分配金再投資）は、運用管理費用（信託報酬）控除後の値です。
・基準価額（分配金再投資）は、分配金（税引前）を再投資したものとして計算しています。
・ベンチマークは、設定日を10,000として指数化しています。

■基準価額および純資産総額

基準価額（1万口当たり）	29,174円
前月末比	+480円
純資産総額	127.50億円
前月末比	−0.38億円

■分配金実績（1万口当たり、税引前）

決算期	決算日	分配金
第21期	2023/02/20	0円
第20期	2022/02/21	0円
第19期	2021/02/22	0円
第18期	2020/02/20	0円
第17期	2019/02/20	0円
第16期	2018/02/20	0円
設定来累計		1,000円

■騰落率

	過去1ヵ月	過去3ヵ月	過去6ヵ月	過去1年	過去3年	設定来
ファンド	1.7%	7.1%	10.5%	5.4%	51.7%	212.9%
ベンチマーク	1.7%	7.2%	10.7%	5.8%	53.4%	237.0%

・実際のファンドでは、課税条件によってお客さまごとの騰落率は異なります。
また、換金時の費用・税金等は考慮していません。
・設定来のファンドの騰落率は、10,000を起点として計算しています。
・分配金実績がある場合は、分配金（税引前）を再投資したものとして計算しています。

■資産構成

	比率
実質国内株式	99.9%
内 現物	98.1%
内 先物	1.9%
コールローン他	0.1%

■組入上位10業種

	業種	比率	ベンチマーク構成比
1	電気機器	17.8%	18.1%
2	情報・通信業	8.5%	8.7%
3	輸送用機器	7.3%	7.5%
4	化学	6.2%	6.3%
5	卸売業	6.0%	6.2%
6	銀行業	5.8%	5.9%
7	医薬品	5.5%	5.6%
8	機械	5.3%	5.4%
9	サービス業	5.0%	5.1%
10	小売業	4.4%	4.5%

■組入上位10銘柄

組入銘柄数: 2,162銘柄

	銘柄	業種	比率	ベンチマーク構成比
1	トヨタ自動車	輸送用機器	3.5%	3.6%
2	ソニーグループ	電気機器	2.9%	2.9%
3	キーエンス	電気機器	2.2%	2.2%
4	三菱UFJフィナンシャル・グループ	銀行業	1.8%	1.8%
5	日本電信電話	情報・通信業	1.7%	1.8%
6	第一三共	医薬品	1.4%	1.5%
7	武田薬品工業	医薬品	1.3%	1.3%
8	三井住友フィナンシャルグループ	銀行業	1.3%	1.3%
9	日立製作所	電気機器	1.2%	1.2%
10	信越化学工業	化学	1.2%	1.2%

・本資料は、三菱UFJ国際投信株式会社が信頼できると判断した諸データに基づいて作成しましたが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、上記の実績・データ等は過去のものであり、今後の成果を保証・約束するものではありません。・表示桁未満の数値がある場合、四捨五入しています。・原則として、比率は純資産総額に対する割合です。・コールローン他は未収・未払項目が含まれるため、マイナスとなる場合があります。・業種は、東証33業種で分類しています。・東証株価指数（TOPIX）（配当込み）とは、日本の株式市場を広範に網羅するとともに、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークで、浮動株ベースの時価総額加重方式により算出される株価指数です。TOPIXの指数値及びTOPIXに係る標章又は商標は、株式会社JPX総研又は株式会社JPX総研の関連会社（以下「JPX」という。）の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用などTOPIXに関するすべての権利・ノウハウ及びTOPIXに係る標章又は商標に関するすべての権利はJPXが有します。

【組入投信の運用概況】 2023年3月31日現在

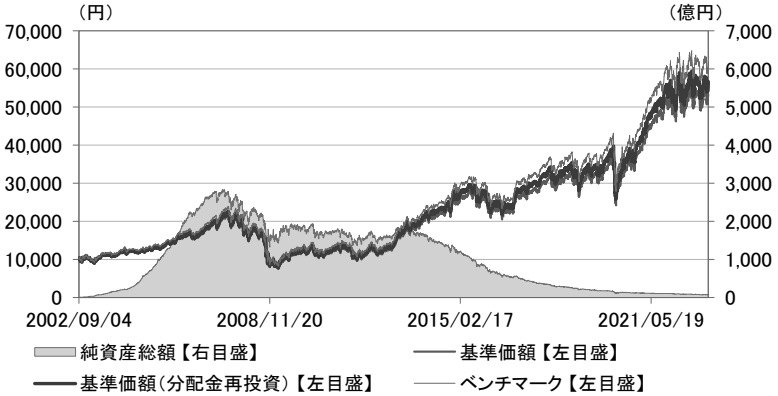
三菱ＵＦＪ 外国株式ファンドＶＡ（適格機関投資家限定）

・投資型年金保険 アズユーライク（多機能付変額個人年金保険GF）は特別勘定で運用を行う商品です。特別勘定は投資信託を主な投資対象としていますが、当商品は投資信託とは異なる商品です。
また、当資料に掲載されている投資信託の開示情報はあくまでも参考情報であり、ご契約者が直接投資信託を保有するものではありません。
・当資料は、生命保険契約の募集および当該投資信託の勧誘を目的としたものではありません。
・特別勘定が用いる投資信託の値動きは、特別勘定のユニットプライスの値動きとは異なります。ユニットプライス算出のためには、組み入れファンドの損益に、保険契約の異動等に備えたキャッシュ・ポジション部分の損益、保険関係費用等を加味する必要があります。
・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
・当資料は、三菱UFJ国際投信株式会社による運用報告を、東京海上日動あんしん生命保険株式会社より提供するものであり、当資料の内容に関して、東京海上日動あんしん生命保険株式会社は一切責任を負いません。

■商品概要

主要投資対象	外国株式インデックスマザーファンド受益証券（外国の株式に直接投資することもあります。）
運用方針	①外国株式インデックスマザーファンド受益証券を主要投資対象とし、ベンチマーク（MSCIコクサイ・インデックス（配当込み、円換算ベース））に連動する投資成果を目指して運用を行います。 ②外国株式インデックスマザーファンドは、日本を除く世界主要国の株式を主要投資対象とします。 ③日本を除く世界主要国の株式に直接投資することもできます。 ④外貨建資産については原則として為替ヘッジを行いません。ただし、市況動向等の判断により、為替ヘッジを行う場合があります。
設定日	2002年9月4日
信託期間	無期限
決算日	毎年2月20日（休業日の場合、翌営業日）
信託報酬	純資産総額に対し、年率0.495％（税抜 年率0.45％）

■基準価額および純資産総額の推移



・基準価額、基準価額（分配金再投資）は、運用管理費用（信託報酬）控除後の値です。
・基準価額（分配金再投資）は、分配金（税引前）を再投資したものとして計算しています。
・ベンチマークは、設定日を10,000として指数化しています。

■騰落率

	過去1ヵ月	過去3ヵ月	過去6ヵ月	過去1年	過去3年	設定来
ファンド	−0.5%	6.8%	6.4%	−1.5%	92.2%	467.3%
ベンチマーク	−0.5%	6.8%	6.7%	−1.3%	93.3%	519.1%

・実際のファンドでは、課税条件によってお客さまごとの騰落率は異なります。
また、換金時の費用・税金等は考慮していません。
・設定来のファンドの騰落率は、10,000を起点として計算しています。
・分配金実績がある場合は、分配金（税引前）を再投資したものとして計算しています。

■基準価額および純資産総額

基準価額（1万口当たり）	53,336円
前月末比	−289円
純資産総額	77.45億円
前月末比	+0.57億円

■分配金実績（1万口当たり、税引前）

決算期	決算日	分配金
第21期	2023/02/20	0円
第20期	2022/02/21	0円
第19期	2021/02/22	0円
第18期	2020/02/20	0円
第17期	2019/02/20	0円
第16期	2018/02/20	0円
設定来累計		1,000円

■資産構成

	比率
実質外国株式	100.2%
内 現物	95.0%
内 先物	5.3%
コールローン他	−0.2%

■組入上位10ヵ国・地域

国・地域	比率
1 アメリカ	68.8%
2 イギリス	4.4%
3 フランス	3.6%
4 カナダ	3.4%
5 スイス	2.9%
6 ドイツ	2.5%
7 オーストラリア	2.2%
8 オランダ	1.3%
9 スウェーデン	1.0%
10 デンマーク	0.9%

■組入上位10業種

業種	比率
1 医薬品・バイオテクノ・ライフ	8.5%
2 ソフトウェア・サービス	8.3%
3 資本財	6.5%
4 テクノロジ・ハードウェア・機器	6.4%
5 金融サービス	6.3%
6 銀行	5.2%
7 メディア・娯楽	5.1%
8 半導体・半導体製造装置	5.1%
9 エネルギー	5.0%
10 ヘルスケア機器・サービス	4.4%

■組入上位10銘柄

組入銘柄数: 1,272銘柄

銘柄	国・地域	業種	比率	ベンチマーク構成比
1 APPLE INC	アメリカ	テクノロジ・ハードウェア・機器	5.0%	5.2%
2 MICROSOFT CORP	アメリカ	ソフトウェア・サービス	3.9%	4.1%
3 AMAZON.COM INC	アメリカ	一般消費財・サービス流通・小売り	1.8%	1.9%
4 NVIDIA CORP	アメリカ	半導体・半導体製造装置	1.3%	1.4%
5 ALPHABET INC-CL A	アメリカ	メディア・娯楽	1.2%	1.2%
6 ALPHABET INC-CL C	アメリカ	メディア・娯楽	1.1%	1.1%
7 TESLA INC	アメリカ	自動車・自動車部品	1.0%	1.1%
8 META PLATFORMS INC-CLASS A	アメリカ	メディア・娯楽	0.9%	0.9%
9 EXXON MOBIL CORP	アメリカ	エネルギー	0.9%	0.9%
10 UNITEDHEALTH GROUP INC	アメリカ	ヘルスケア機器・サービス	0.8%	0.9%

・本資料は、三菱UFJ国際投信株式会社が信頼できると判断した諸データに基づいて作成しましたが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、上記の実績・データ等は過去のものであり、今後の成果を保証・約束するものではありません。・表示桁未満の数値がある場合、四捨五入しています。・原則として、比率は純資産総額に対する割合です。・コールローン他は未収・未払項目が含まれるため、マイナスとなる場合があります。・REITの組み入れがある場合、REITは株式に含めて表示しています。・国・地域は原則、主要取引所所在地で分類しています。・業種は、GICS（世界産業分類基準）で分類しています。・MSCIコクサイ・インデックス（配当込み）とは、MSCI Inc.が開発した株価指数で、日本を除く世界の先進国で構成されています。MSCIコクサイ・インデックス（配当込み、円換算ベース）は、MSCIコクサイ・インデックス（配当込み、米ドルベース）をもとに、委託会社が計算したものです。また、MSCIコクサイ・インデックスに対する著作権及びその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。・Global Industry Classification Standard（“GICS”）は、MSCI Inc.とS&P(Standard & Poor’s)が開発した業種分類です。GICSに関する知的財産所有権はMSCI Inc.およびS&Pに帰属します。

【組入投信の運用概況】 2023年3月31日現在

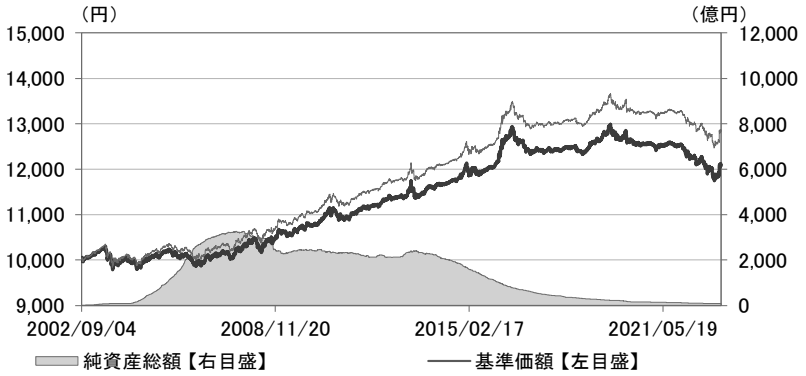
三菱ＵＦＪ 日本債券ファンドＶＡ（適格機関投資家限定）

・投資型年金保険 アズユーライク（多機能付変額個人年金保険GF）は特別勘定で運用を行う商品です。特別勘定は投資信託を主な投資対象としていますが、当商品は投資信託とは異なる商品です。
また、当資料に掲載されている投資信託の開示情報はあくまでも参考情報であり、ご契約者が直接投資信託を保有するものではありません。
・当資料は、生命保険契約の募集および当該投資信託の勧誘を目的としたものではありません。
・特別勘定が用いる投資信託の値動きは、特別勘定のユニットプライスの値動きとは異なります。ユニットプライス算出のためには、組み入れファンドの損益に、保険契約の異動等に備えたキャッシュ・ポジション部分の損益、保険関係費用等を加味する必要があります。
・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
・当資料は、三菱UFJ国際投信株式会社による運用報告を、東京海上日動あんしん生命保険株式会社より提供するものであり、当資料の内容に関して、東京海上日動あんしん生命保険株式会社は一切責任を負いません。

■商品概要

主要投資対象	日本債券インデックスマザーファンド受益証券（日本の公社債に直接投資することもあります。）
運用方針	①日本債券インデックスマザーファンド受益証券を主要投資対象とし、ベンチマーク（NOMURA―BPI総合指数）に連動する投資成果を目指して運用を行います。 ②日本債券インデックスマザーファンドは、日本の公社債を主要投資対象とします。 ③日本の公社債に直接投資することもできます。
設定日	2002年9月4日
信託期間	無期限
決算日	毎年2月20日（休業日の場合、翌営業日）
信託報酬	純資産総額に対し、年率0.275%（税抜 年率0.25%）

■基準価額および純資産総額の推移



・基準価額、基準価額（分配金再投資）は、運用管理費用（信託報酬）控除後の値です。
・基準価額（分配金再投資）は、分配金（税引前）を再投資したものとして計算しています。
・ベンチマークは、設定日を10,000として指数化しています。

■基準価額および純資産総額

基準価額（1万口当たり）	12,069円
前月末比	+164円
純資産総額	83.64億円
前月末比	−1.67億円

■分配金実績（1万口当たり、税引前）

決算期	決算日	分配金
第21期	2023/02/20	0円
第20期	2022/02/21	0円
第19期	2021/02/22	0円
第18期	2020/02/20	0円
第17期	2019/02/20	0円
第16期	2018/02/20	0円
設定来累計		10円

■騰落率

	過去1ヵ月	過去3ヵ月	過去6ヵ月	過去1年	過去3年	設定来
ファンド	1.4%	2.2%	0.2%	−1.9%	−4.3%	20.8%
ベンチマーク	1.4%	2.2%	0.3%	−1.7%	−3.5%	28.3%

・実際のファンドでは、課税条件によってお客さまごとの騰落率は異なります。
また、換金時の費用・税金等は考慮していません。
・設定来のファンドの騰落率は、10,000を起点として計算しています。
・分配金実績がある場合は、分配金（税引前）を再投資したものとして計算しています。

■資産構成

	比率
実質国内債券	99.6%
内 現物	99.5%
内 先物	0.1%
コールローン他	0.4%

■債券格付分布

格付種類	比率
AAA格	1.3%
AA格	2.1%
A格	96.0%
BBB格	0.1%
BB格以下	0.0%
無格付	0.0%

■残存期間別組入比率

残存期間	比率	ベンチマーク構成比
3年未満	19.2%	20.2%
3～7年	27.7%	27.1%
7～11年	19.1%	18.7%
11年超	33.5%	34.0%

■ポートフォリオ特性

	当月末
最終利回り	0.4%
直接利回り	0.7%
デュレーション	9.1

■種別組入比率

種別	比率
国債	83.1%
地方債	6.0%
政府保証債	1.4%
金融債	0.3%
事業債	7.0%
円建外債	0.4%
MBS	1.3%
ABS	0.1%

■組入上位10銘柄

組入銘柄数: 850銘柄

	銘柄	種別	クーポン	償還日	比率
1	第363回利付国債（10年）	国債	0.1000%	2031/06/20	1.4%
2	第142回利付国債（20年）	国債	1.8000%	2032/12/20	1.4%
3	第137回利付国債（20年）	国債	1.7000%	2032/06/20	1.3%
4	第364回利付国債（10年）	国債	0.1000%	2031/09/20	1.1%
5	第356回利付国債（10年）	国債	0.1000%	2029/09/20	1.0%
6	第359回利付国債（10年）	国債	0.1000%	2030/06/20	1.0%
7	第149回利付国債（5年）	国債	0.0050%	2026/09/20	1.0%
8	第360回利付国債（10年）	国債	0.1000%	2030/09/20	1.0%
9	第350回利付国債（10年）	国債	0.1000%	2028/03/20	0.9%
10	第144回利付国債（5年）	国債	0.1000%	2025/06/20	0.9%

・本資料は、三菱UFJ国際投信株式会社が信頼できると判断した諸データに基づいて作成しましたが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、上記の実績・データ等は過去のものであり、今後の成果を保証・約束するものではありません。・表示桁未満の数値がある場合、四捨五入しています。・原則として、比率は純資産総額に対する割合です。・コールローン他は未収・未払項目が含まれるため、マイナスとなる場合があります。・格付はR&I、JCR、S&P、Moody'sのうち最も低い格付を表示しています。なお、付加記号（＋、－等）を省略して集計し、S&Pの格付記号に基づき表示しています。・利回り、デュレーションは組入銘柄の純資産総額に対する比率で加重平均しています。・デュレーション調整のため、債券先物を組み入れることがあります。この場合、デュレーションについては債券先物を含めて計算しています。・利回りはファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。・NOMURA－BPI総合指数とは、野村フィデューシャリー・リサーチ＆コンサルティング株式会社が発表しているわが国の代表的な債券パフォーマンスインデックスです。当該指数の知的財産権およびその他一切の権利は同社に帰属します。なお、同社は、当該指数の正確性、完全性、信頼性、有用性、市場性、商品性および適合性を保証するものではなく、当該指数を用いて運用されるファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。

【組入投信の運用概況】 2023年3月31日現在

三菱ＵＦＪ 外国債券ファンドＶＡ（適格機関投資家限定）

・投資型年金保険 アズユーライク（多機能付変額個人年金保険GF）は特別勘定で運用を行う商品です。特別勘定は投資信託を主な投資対象としていますが、当商品は投資信託とは異なる商品です。
また、当資料に掲載されている投資信託の開示情報はあくまでも参考情報であり、ご契約者が直接投資信託を保有するものではありません。
・当資料は、生命保険契約の募集および当該投資信託の勧誘を目的としたものではありません。
・特別勘定が用いる投資信託の値動きは、特別勘定のユニットプライスの値動きとは異なります。ユニットプライス算出のためには、組み入れファンドの損益に、保険契約の異動等に備えたキャッシュ・ポジション部分の損益、保険関係費用等を加味する必要があります。
・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
・当資料は、三菱UFJ国際投信株式会社による運用報告を、東京海上日動あんしん生命保険株式会社より提供するものであり、当資料の内容に関して、東京海上日動あんしん生命保険株式会社は一切責任を負いません。

■商品概要

主要投資対象	外国債券インデックスマザーファンド受益証券（外国の公社債に直接投資することもあります。）
運用方針	①外国債券インデックスマザーファンド受益証券を主要投資対象とし、ベンチマーク（FTSE世界国債インデックス（除く日本、円換算ベース））に連動する投資成果を目指して運用を行います。 ②外国債券インデックスマザーファンドは、日本を除く世界主要国の公社債を主要投資対象とします。 ③日本を除く世界主要国の公社債に直接投資することもできます。 ④外貨建資産については原則として為替ヘッジを行いません。ただし、市況動向等の判断により、為替ヘッジを行う場合があります。
設定日	2002年9月4日
信託期間	無期限
決算日	毎年2月20日（休業日の場合、翌営業日）
信託報酬	純資産総額に対し、年率0.385%（税抜 年率0.35%）

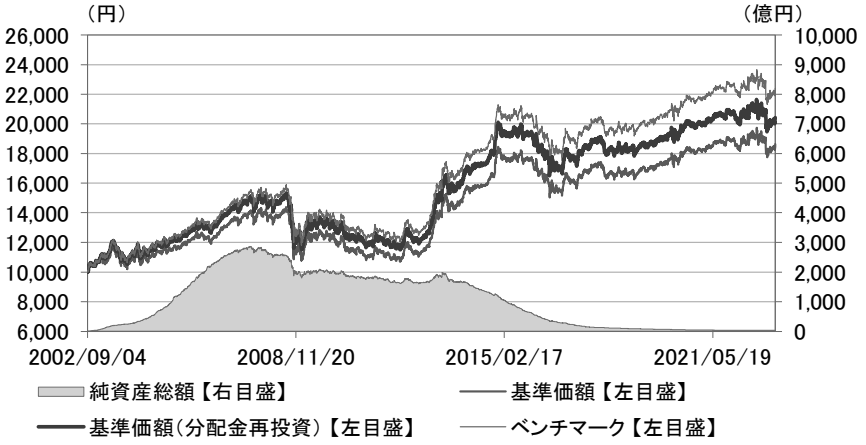
■基準価額および純資産総額

基準価額（1万口当たり）	18,628円
前月末比	+225円
純資産総額	28.02億円
前月末比	+0.07億円

■分配金実績（1万口当たり、税引前）

決算期	決算日	分配金
第21期	2023/02/20	0円
第20期	2022/02/21	0円
第19期	2021/02/22	0円
第18期	2020/02/20	0円
第17期	2019/02/20	0円
第16期	2018/02/20	0円
設定来累計		1,150円

■基準価額および純資産総額の推移



・基準価額、基準価額（分配金再投資）は、運用管理費用（信託報酬）控除後の値です。
・基準価額（分配金再投資）は、分配金（税引前）を再投資したものとして計算しています。
・ベンチマークは、設定日を10,000として指数化しています。

■資産構成

	比率
実質外国債券	98.8%
内 現物	98.8%
内 先物	0.0%
コールローン他	1.2%

■ポートフォリオ特性

	当月末
最終利回り	3.5%
直接利回り	2.3%
デュレーション	6.7

■騰落率

	過去1ヵ月	過去3ヵ月	過去6ヵ月	過去1年	過去3年	設定来
ファンド	1.2%	3.6%	−1.7%	−1.4%	4.3%	104.4%
ベンチマーク	1.3%	3.7%	−1.2%	−1.0%	5.5%	124.1%

・実際のファンドでは、課税条件によってお客さまごとの騰落率は異なります。
また、換金時の費用・税金等は考慮していません。
・設定来のファンドの騰落率は、10,000を起点として計算しています。
・分配金実績がある場合は、分配金（税引前）を再投資したものとして計算しています。

■残存期間別組入比率

残存期間	比率
1年未満	0.8%
1～3年	27.1%
3～5年	20.0%
5～7年	13.6%
7～10年	13.7%
10年以上	23.6%

■組入上位10ヵ国・地域

	国・地域	比率
1	アメリカ	48.9%
2	フランス	8.7%
3	イタリア	7.6%
4	ドイツ	6.4%
5	スペイン	4.9%
6	イギリス	4.8%
7	中国	4.7%
8	カナダ	2.0%
9	ベルギー	1.9%
10	オーストラリア	1.6%

■組入通貨

	通貨	比率
1	米ドル	49.5%
2	ユーロ	33.7%
3	英ポンド	4.9%
4	中国元	4.7%
5	カナダドル	2.0%
	その他	5.2%

■組入上位10銘柄

組入銘柄数: 923銘柄

	銘柄	種別	クーポン	償還日	国・地域	比率
1	0.875 T-NOTE 301115	国債	0.8750%	2030/11/15	アメリカ	0.5%
2	2.5 T-NOTE 240531	国債	2.5000%	2024/05/31	アメリカ	0.5%
3	1.875 T-NOTE 320215	国債	1.8750%	2032/02/15	アメリカ	0.5%
4	2.75 T-NOTE 320815	国債	2.7500%	2032/08/15	アメリカ	0.5%
5	4.125 T-NOTE 321115	国債	4.1250%	2032/11/15	アメリカ	0.5%
6	1.375 T-NOTE 311115	国債	1.3750%	2031/11/15	アメリカ	0.4%
7	1.25 T-NOTE 310815	国債	1.2500%	2031/08/15	アメリカ	0.4%
8	1.625 T-NOTE 310515	国債	1.6250%	2031/05/15	アメリカ	0.4%
9	2.875 T-NOTE 320515	国債	2.8750%	2032/05/15	アメリカ	0.4%
10	1.125 T-NOTE 310215	国債	1.1250%	2031/02/15	アメリカ	0.4%

・本資料は、三菱UFJ国際投信株式会社が信頼できると判断した諸データに基づいて作成しましたが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、上記の実績・データ等は過去のものであり、今後の成果を保証・約束するものではありません。・表示桁未満の数値がある場合、四捨五入しています。・原則として、比率は純資産総額に対する割合です。・コールローン他は未収・未払項目が含まれるため、マイナスとなる場合があります。・国・地域は原則、発行地で分類しています。・利回り、デュレーションは組入銘柄の純資産総額に対する比率で加重平均しています。・利回りはファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。・組入通貨比率は、為替予約等を含めた実質的な比率です。・FTSE世界国債インデックス（除く日本）は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。同指数のデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。FTSE世界国債インデックス（除く日本、円換算ベース）は、FTSE世界国債インデックス（除く日本）をもとに、委託会社が計算したものです。

【組入投資信託の運用概況】

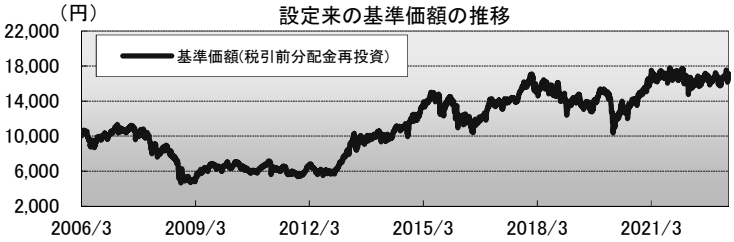
2023年3月31日現在

TMA東海3県日本株式VA・TMA外国株式インデックスVA ＜適格機関投資家限定＞

- 投資型年金保険アズユーライク（多機能付変額個人年金保険GF）は特別勘定で運用を行う商品です。特別勘定は投資信託を主な投資対象としていますが、当商品は投資信託とは異なる商品です。また、当資料に掲載されている投資信託の開示情報はあくまでも参考情報であり、ご契約者が直接投資信託を保有するものではありません。
- 当資料は、生命保険契約の募集および当該投資信託の勧誘を目的としたものではありません。
- 特別勘定が用いる投資信託の値動きは、特別勘定のユニットプライスの値動きとは異なります。ユニットプライス算出のためには、組み入れファンドの損益に、保険契約の異動等に備えたキャッシュ・ポジション部分の損益、保険関係費用等を加味する必要があります。
- 当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- 当資料は、東京海上アセットマネジメント株式会社による運用報告を、東京海上日動あんしん生命保険株式会社から提供するものであり、当資料の内容に関して、東京海上日動あんしん生命保険株式会社は一切責任を負いません。

◆TMA東海3県日本株式VA＜適格機関投資家限定＞

設定来の基準価額の推移



騰落率（%）

	1カ月	設定来
当ファンド	+1.49	+71.47

純資産総額 8 百万円

※上記グラフは過去の実績であり、将来の運用成果をお約束するものではありません。※基準価額は1万口当たりで、信託報酬控除後のものです。

組入上位10銘柄 （組入銘柄数：50銘柄）

No	銘柄	業種名	比率（%）
1	デンソー	自動車	7.89
2	トヨタ自動車	自動車	7.17
3	豊田自動織機	自動車	6.54
4	東海旅客鉄道	運輸	6.44
5	豊田通商	金属・資源	5.95
6	アイシン	自動車	3.71
7	中部電力	公益	3.07
8	日本特殊陶業	電子部品	2.56
9	マキタ	機械	2.47
10	日本碍子	基礎素材	2.23

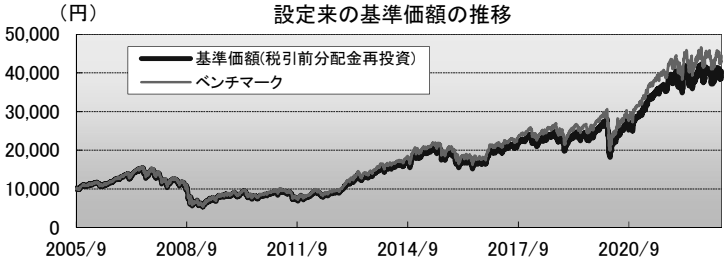
組入上位10業種

No	業種名	比率（%）
1	自動車	34.81
2	機械	9.53
3	運輸	9.04
4	金属・資源	7.73
5	建設・不動産	5.67
6	電子部品	5.32
7	公益	4.25
8	医薬・ヘルスケア	3.58
9	サービス	3.55
10	小売	3.14

※組入上位10銘柄・組入上位10業種はマザーファンド（TMA東海3県マザーファンド）ベースです。※業種名は弊社独自の21業種分類です。※比率はマザーファンドの純資産総額に占める割合です。

◆TMA外国株式インデックスVA＜適格機関投資家限定＞

設定来の基準価額の推移



騰落率（%）

	1カ月	設定来
当ファンド	−0.57	+304.11
ベンチマーク	−0.89	+344.32
差	+0.31	−40.21

純資産総額 63 百万円

※ベンチマークはMSCIコクサイ指数（円ヘッジなし・円ベース）で、上記グラフ設定日を10,000円として指数化しております（設定日：2005年9月26日）。
※MSCIコクサイ指数（円ヘッジなし・円ベース）とは、MSCI社が発表している日本を除く主要先進国の株式市場の動きを捉える代表的な株価指標です。
同指数の著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCIに帰属します。また、MSCIは同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。MSCIの許諾なしにインデックスの一部または全部を複製、頒布、使用等することは禁じられています。MSCIは当ファンドとは関係なく、当ファンドから生じるいかなる責任も負いません。
※上記グラフは過去の実績であり、将来の運用成果をお約束するものではありません。※基準価額は1万口当たりで、信託報酬控除後のものです。

組入上位10銘柄 （組入銘柄数：1057銘柄）

No	銘柄	国名	業種	比率（%）
1	APPLE INC	アメリカ	ﾃｸﾉﾛｼﾞｰ・ﾊｰﾄﾞｳｪｱおよび機器	5.28
2	MICROSOFT CORP	アメリカ	ｿﾌﾄｳｪｱ・ｻｰﾋﾞｽ	4.12
3	AMAZON.COM INC	アメリカ	一般消費財・ｻｰﾋﾞｽ流通・小売り	1.92
4	NVIDIA CORP	アメリカ	半導体・半導体製造装置	1.39
5	ALPHABET INC-CL A	アメリカ	ﾒﾃﾞｨｱ・娯楽	1.23
6	ALPHABET INC-CL C	アメリカ	ﾒﾃﾞｨｱ・娯楽	1.15
7	TESLA INC	アメリカ	自動車・自動車部品	1.08
8	META PLATFORMS INC-A	アメリカ	ﾒﾃﾞｨｱ・娯楽	0.96
9	EXXON MOBIL CORPORATION	アメリカ	ｴﾈﾙｷﾞｰ	0.93
10	UNITEDHEALTH GROUP INC	アメリカ	ﾍﾙｽｹｱ機器・ｻｰﾋﾞｽ	0.89

組入上位10カ国

No	国名	比率（%）
1	アメリカ	73.30
2	イギリス	4.64
3	フランス	3.83
4	カナダ	3.56
5	スイス	3.07
6	ドイツ	2.71
7	オーストラリア	2.34
8	オランダ	1.41
9	スウェーデン	1.05
10	デンマーク	0.99

組入上位10業種

No	業種	比率（%）
1	医薬品・ﾊﾞｲｵﾃｸﾉﾛｼﾞｰ・ﾗｲﾌｻｲｴﾝｽ	9.05
2	ｿﾌﾄｳｪｱ・ｻｰﾋﾞｽ	8.92
3	金融ｻｰﾋﾞｽ	6.81
4	資本財	6.79
5	ﾃｸﾉﾛｼﾞｰ・ﾊｰﾄﾞｳｪｱおよび機器	6.78
6	銀行	5.50
7	半導体・半導体製造装置	5.42
8	ｴﾈﾙｷﾞｰ	5.42
9	ﾒﾃﾞｨｱ・娯楽	5.35
10	ﾍﾙｽｹｱ機器・ｻｰﾋﾞｽ	4.76

※組入上位10銘柄・組入上位10カ国・組入上位10業種はマザーファンド（TMA外国株式インデックスマザーファンド）ベースです。※比率はマザーファンドの純資産総額に占める割合です。

注）当資料は信頼できると思われる情報に基づき東京海上アセットマネジメント株式会社により作成されていますが、東京海上アセットマネジメント株式会社はその正確性、完全性を保証するものではありません。

【組入投資信託の運用概況】

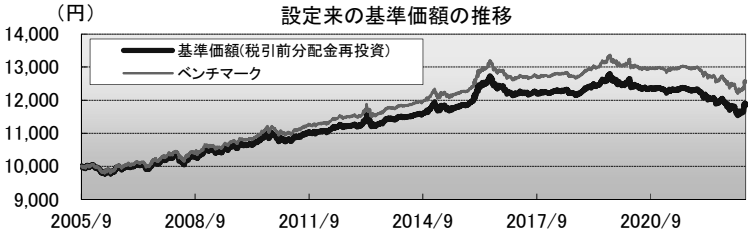
2023年3月31日現在

TMA日本債券インデックスVA・TMA外国債券インデックスVA ＜適格機関投資家限定＞

- 投資型年金保険アズユーライク（多機能付変額個人年金保険GF）は特別勘定で運用を行う商品です。特別勘定は投資信託を主な投資対象としていますが、当商品は投資信託とは異なる商品です。また、当資料に掲載されている投資信託の開示情報はあくまでも参考情報であり、ご契約者が直接投資信託を保有するものではありません。
- 当資料は、生命保険契約の募集および当該投資信託の勧誘を目的としたものではありません。
- 特別勘定が用いる投資信託の値動きは、特別勘定のユニットプライスの値動きとは異なります。ユニットプライス算出のためには、組み入れファンドの損益に、保険契約の異動等に備えたキャッシュ・ポジション部分の損益、保険関係費用等を加味する必要があります。
- 当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- 当資料は、東京海上アセットマネジメント株式会社による運用報告を、東京海上日動あんしん生命保険株式会社から提供するものであり、当資料の内容に関して、東京海上日動あんしん生命保険株式会社は一切責任を負いません。

◆TMA日本債券インデックスVA＜適格機関投資家限定＞

設定来の基準価額の推移



騰落率（%）

	1カ月	設定来
当ファンド	+1.38	+18.60
ベンチマーク	+1.40	+25.51
差	−0.02	−6.91

純資産総額 64 百万円

※ベンチマークはNOMURA-BPI（総合）で、上記グラフ上設定日を10,000円として指数化しております（設定日：2005年9月29日）。 NOMURA-BPI（総合）とは、野村フィデューシャリー・リサーチ＆コンサルティング株式会社（以下、NFRC）が公表する日本の公募債券流通市場全体の動向を的確に表す代表的な指標です。NOMURA-BPIは、NFRCの知的財産です。NFRCは、当ファンドの運用成績等に関し、何ら責任を負うものではありません。※上記グラフは過去の実績であり、将来の運用成果をお約束するものではありません。 ※基準価額は1万口当たりで、信託報酬控除後のものです。

組入上位10銘柄 （組入銘柄数：256銘柄）

No	銘柄	利率（%）	償還日	比率（%）
1	第146回利付国債(5年)	0.100	2025/12/20	1.34
2	第361回利付国債(10年)	0.100	2030/12/20	1.24
3	第144回利付国債(5年)	0.100	2025/06/20	1.21
4	第143回利付国債(5年)	0.100	2025/03/20	1.17
5	第354回利付国債(10年)	0.100	2029/03/20	1.15
6	第142回利付国債(5年)	0.100	2024/12/20	1.13
7	第147回利付国債(5年)	0.005	2026/03/20	1.13
8	第145回利付国債(5年)	0.100	2025/09/20	1.12
9	第362回利付国債(10年)	0.100	2031/03/20	1.12
10	第148回利付国債(5年)	0.005	2026/06/20	1.10

※組入上位10銘柄・債券種別比率・ポートフォリオの状況はマザーファンド（TMA日本債券インデックスマザーファンド）ベースです。※比率はマザーファンドの純資産総額に占める割合です。

債券種別比率

種別	比率（%）
国債	89.79
地方債	5.03
政府保証債	0.73
金融債	−
事業債	4.14
円建外債	−
MBS・ABS	0.39

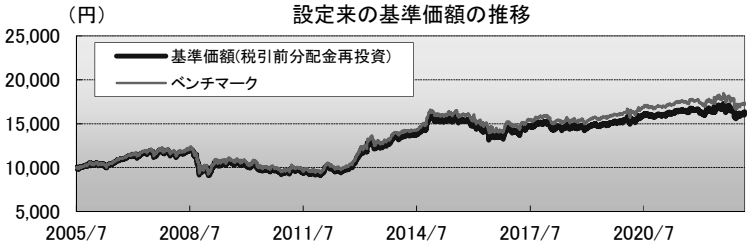
ポートフォリオの状況

平均最終利回り（複利、%）	0.40
平均クーポン（%）	0.63
平均残存年数（年）	9.92
平均修正デュレーション	9.19

※ポートフォリオの状況は途中償還等を考慮して計算しています。

◆TMA外国債券インデックスVA＜適格機関投資家限定＞

設定来の基準価額の推移



騰落率（%）

	1カ月	設定来
当ファンド	+1.25	+63.46
ベンチマーク	+0.85	+73.88
差	+0.40	−10.42

純資産総額 65 百万円

出所：ブルームバーグ

※ベンチマークは、FTSE世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）で、上記グラフ上、ベンチマークは設定日を10,000円として指数化しております（設定日：2005年7月29日）。※FTSE世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。※上記グラフは過去の実績であり、将来の運用成果をお約束するものではありません。※基準価額は1万口当たりで、信託報酬控除後のものです。

組入上位10銘柄 （組入銘柄数：708銘柄）

No	銘柄	利率（%）	償還日	通貨	比率（%）
1	米国債	2.250	2024/11/15	米ドル	0.74
2	米国債	2.000	2025/08/15	米ドル	0.73
3	米国債	4.500	2024/11/30	米ドル	0.67
4	米国債	4.125	2032/11/15	米ドル	0.60
5	米国債	2.500	2024/05/31	米ドル	0.56
6	米国債	1.750	2024/12/31	米ドル	0.55
7	米国債	2.750	2028/02/15	米ドル	0.55
8	米国債	2.875	2032/05/15	米ドル	0.54
9	米国債	1.625	2026/02/15	米ドル	0.54
10	米国債	1.250	2026/12/31	米ドル	0.52

通貨別比率（組入上位5通貨）

通貨	比率（%）
米ドル	48.85
ユーロ	33.19
中国元	4.90
英ポンド	4.85
カナダ・ドル	2.04

ポートフォリオの状況

平均最終利回り（複利、%）	3.56
平均クーポン（%）	2.11
平均残存期間（年）	8.45
平均修正デュレーション	6.71

※組入上位10銘柄・通貨別比率・ポートフォリオの状況はマザーファンド（TMA外国債券インデックスマザーファンド）ベースです。
※比率はマザーファンドの純資産総額に占める割合です。

注）当資料は信頼できると思われる情報に基づき東京海上アセットマネジメント株式会社により作成されていますが、東京海上アセットマネジメント株式会社はその正確性、完全性を保証するものではありません。

【組入投信の運用概況】

2023年3月31日現在

三菱ＵＦＪ ＭＶ２０ＶＡ・三菱ＵＦＪ ＭＶ４０ＶＡ・三菱ＵＦＪ ＭＶ８０ＶＡ（適格機関投資家限定）

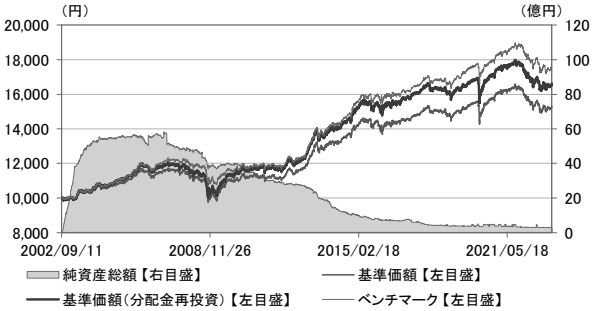
・投資型年金保険　アズユーライク（多機能付変額個人年金保険GF）は特別勘定で運用を行う商品です。特別勘定は投資信託を主な投資対象としていますが、当商品は投資信託とは異なる商品です。
また、当資料に掲載されている投資信託の開示情報はあくまでも参考情報であり、ご契約者が直接投資信託を保有するものではありません。
・当資料は、生命保険契約の募集および当該投資信託の勧誘を目的としたものではありません。
・特別勘定が用いる投資信託の値動きは、特別勘定のユニットプライスの値動きとは異なります。ユニットプライス算出のためには、組み入れファンドの損益に、保険契約の異動等に備えたキャッシュ・ポジション部分の損益、保険関係費用等を加味する必要があります。
・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
・当資料は、三菱UFJ国際投信株式会社による運用報告を、東京海上日動あんしん生命保険株式会社より提供するものであり、当資料の内容に関して、東京海上日動あんしん生命保険株式会社は一切責任を負いません。

■商品概要

三菱UFJ MV20VA・三菱UFJ MV40VA・三菱UFJ MV80VA（適格機関投資家限定）は、2002年9月11日に設定され（信託期間：無期限）、日本を含む世界各国の株式および公社債（これらを主要投資対象とするマザーファンド受益証券を含みます。）を主要投資対象とする投資信託証券に投資し、リスクの軽減に努めつつ中長期的に着実な成長をめざす追加型証券投資信託（ファンド・オブ・ファンズ）です。

三菱UFJ MV20VA（適格機関投資家限定）

■基準価額および純資産総額の推移



・基準価額、基準価額（分配金再投資）は、運用管理費用（信託報酬）控除後の値です。
・基準価額（分配金再投資）は、分配金（税引前）を再投資したものとして計算しています。
・ベンチマークは、配当込みTOPIX15%、MSCIコクサイ　インデックス（除く日本　円換算ベース　配当込み）5%、NOMURA－BPI総合指数39%、FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ヘッジ・円ベース）35%、FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ベース）5%、有担保コールレート翌日物1%で組み合わせた指数です。
・ベンチマークは、設定日を10,000として指数化しています。

■騰落率

	過去1ヵ月	過去3ヵ月	過去6ヵ月	過去1年	過去3年	設定来
ファンド	1.1%	2.2%	1.8%	−3.5%	2.5%	66.1%
ベンチマーク	1.6%	2.7%	1.7%	−3.6%	2.2%	76.5%

■純資産総額

純資産総額	2.74億円
前月末比	−0.20億円

■分配金実績（1万口当たり、税引前）

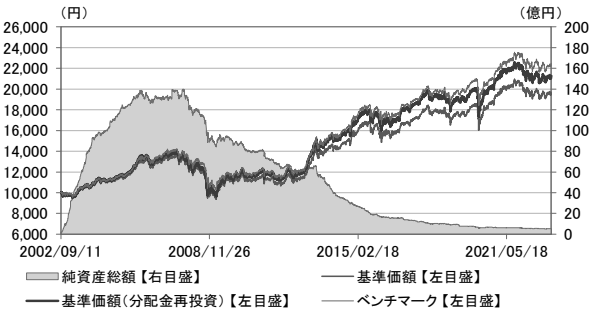
決算期	決算日	分配金
第21期	2022/12/12	0円
第20期	2021/12/13	0円
第19期	2020/12/14	0円
第18期	2019/12/12	0円
第17期	2018/12/12	0円
第16期	2017/12/12	0円
設定来累計		1,000円

■資産構成

	比率
日本株式	14.5%
日本債券	38.6%
外国株式	4.7%
外国債券（為替ヘッジあり）	34.5%
外国債券（為替ヘッジなし）	4.7%
コールローン他	3.1%

三菱UFJ MV40VA（適格機関投資家限定）

■基準価額および純資産総額の推移



・基準価額、基準価額（分配金再投資）は、運用管理費用（信託報酬）控除後の値です。
・基準価額（分配金再投資）は、分配金（税引前）を再投資したものとして計算しています。
・ベンチマークは、配当込みTOPIX30%、MSCIコクサイ　インデックス（除く日本　円換算ベース　配当込み）10%、NOMURA－BPI総合指数29%、FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ヘッジ・円ベース）25%、FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ベース）5%、有担保コールレート翌日物1%で組み合わせた指数です。
・ベンチマークは、設定日を10,000として指数化しています。

■騰落率

	過去1ヵ月	過去3ヵ月	過去6ヵ月	過去1年	過去3年	設定来
ファンド	0.6%	3.0%	2.9%	−2.2%	15.2%	112.9%
ベンチマーク	1.2%	3.6%	3.2%	−1.9%	14.9%	124.8%

■純資産総額

純資産総額	5.10億円
前月末比	+0.03億円

■分配金実績（1万口当たり、税引前）

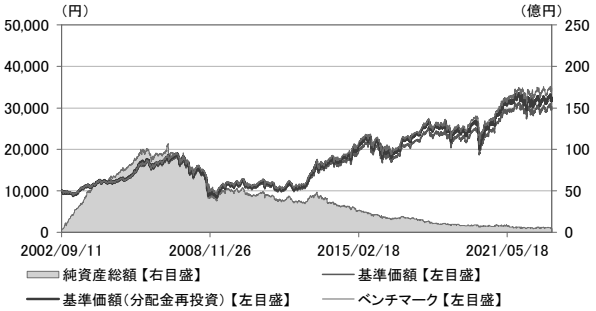
決算期	決算日	分配金
第21期	2022/12/12	0円
第20期	2021/12/13	0円
第19期	2020/12/14	0円
第18期	2019/12/12	0円
第17期	2018/12/12	0円
第16期	2017/12/12	0円
設定来累計		1,000円

■資産構成

	比率
日本株式	29.5%
日本債券	28.7%
外国株式	9.7%
外国債券（為替ヘッジあり）	24.4%
外国債券（為替ヘッジなし）	5.0%
コールローン他	2.6%

三菱UFJ MV80VA（適格機関投資家限定）

■基準価額および純資産総額の推移



・基準価額、基準価額（分配金再投資）は、運用管理費用（信託報酬）控除後の値です。
・基準価額（分配金再投資）は、分配金（税引前）を再投資したものとして計算しています。
・ベンチマークは、配当込みTOPIX55%、MSCIコクサイ　インデックス（除く日本　円換算ベース　配当込み）25%、NOMURA－BPI総合指数9%、FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ヘッジ・円ベース）5%、FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ベース）5%、有担保コールレート翌日物1%で組み合わせた指数です。
・ベンチマークは、設定日を10,000として指数化しています。

■騰落率

	過去1ヵ月	過去3ヵ月	過去6ヵ月	過去1年	過去3年	設定来
ファンド	−0.7%	4.1%	5.0%	−0.3%	44.6%	224.6%
ベンチマーク	0.6%	5.4%	6.0%	1.2%	46.4%	248.6%

■純資産総額

純資産総額	4.39億円
前月末比	−1.29億円

■分配金実績（1万口当たり、税引前）

決算期	決算日	分配金
第21期	2022/12/12	0円
第20期	2021/12/13	0円
第19期	2020/12/14	0円
第18期	2019/12/12	0円
第17期	2018/12/12	0円
第16期	2017/12/12	0円
設定来累計		1,000円

■資産構成

	比率
日本株式	54.1%
日本債券	8.7%
外国株式	25.2%
外国債券（為替ヘッジあり）	4.8%
外国債券（為替ヘッジなし）	4.6%
コールローン他	2.5%

・本資料は、三菱UFJ国際投信株式会社が信頼できると判断した諸データに基づいて作成しましたが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、上記の実績・データ等は過去のものであり、今後の成果を保証・約束するものではありません。・表示桁未満の数値がある場合、四捨五入しています。・実際のファンドでは、課税条件によってお客さまごとの騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮していません。・設定来のファンドの騰落率は、10,000を起点として計算しています。・分配金実績がある場合は、ファンドの騰落率は分配金（税引前）を再投資したものとして計算しています。・原則として、比率は純資産総額に対する割合です。・コールローン他は未収・未払項目が含まれるため、マイナスとなる場合があります。

【組入投信の運用概況】

2023年3月31日現在

三菱ＵＦＪ ＭＶ２０ＶＡ・三菱ＵＦＪ ＭＶ４０ＶＡ・三菱ＵＦＪ ＭＶ８０ＶＡ（適格機関投資家限定）

・投資型年金保険　アズユーライク（多機能付変額個人年金保険GF）は特別勘定で運用を行う商品です。特別勘定は投資信託を主な投資対象としていますが、当商品は投資信託とは異なる商品です。
また、当資料に掲載されている投資信託の開示情報はあくまでも参考情報であり、ご契約者が直接投資信託を保有するものではありません。
・当資料は、生命保険契約の募集および当該投資信託の勧誘を目的としたものではありません。
・特別勘定が用いる投資信託の値動きは、特別勘定のユニットプライスの値動きとは異なります。ユニットプライス算出のためには、組み入れファンドの損益に、保険契約の異動等に備えたキャッシュ・ポジション部分の損益、保険関係費用等を加味する必要があります。
・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
・当資料は、三菱UFJ国際投信株式会社による運用報告を、東京海上日動あんしん生命保険株式会社より提供するものであり、当資料の内容に関して、東京海上日動あんしん生命保険株式会社は一切責任を負いません。

各投資信託証券の運用経過および運用状況

ラッセル・インベストメント日本株式ファンドⅡ（適格機関投資家限定）

1.運用成果

設定日　2000年12月21日

（2023年3月末）

ファンド・ベンチマーク騰落率	設定来	過去1年間	期初来
ファンド	157.9%	4.4%	3.5%
ﾍﾞﾝﾁﾏｰｸ	141.5%	5.8%	3.8%
	過去6ヵ月	過去3ヵ月	過去1ヵ月
ファンド	9.0%	6.0%	0.3%
ﾍﾞﾝﾁﾏｰｸ	10.7%	7.2%	1.7%
組入銘柄数		345 銘柄	

株式保有上位10銘柄　（2023年3月末）

銘　柄	業　種	組入比率※1
三菱UFJフィナンシャル・グループ	銀行業	3.4%
ソニーグループ	電気機器	2.7%
日立製作所	電気機器	2.5%
三井住友フィナンシャルグループ	銀行業	2.4%
本田技研工業	輸送用機器	2.4%
キーエンス	電気機器	2.1%
セブン＆アイ・ホールディングス	小売業	2.0%
キリンホールディングス	食料品	2.0%
三菱商事	卸売業	1.8%
オリックス	その他金融業	1.6%

※1 組入比率は株式評価額合計に対する割合（投資信託除く）

2.ファンドの内容

上位10業種の配分

組入比率の比較とベンチマーク収益率　（2023年3月末）

業　種	ファンド※1	ベンチマーク	ベンチマーク収益率
電気機器	17.0%	18.1%	5.5%
銀行業	8.2%	5.9%	−9.7%
輸送用機器	7.2%	7.5%	1.7%
情報・通信業	7.1%	8.7%	1.6%
化学	6.3%	6.3%	4.2%
サービス業	5.9%	5.1%	−0.1%
卸売業	5.6%	6.2%	5.5%
小売業	4.4%	4.5%	1.8%
建設業	4.0%	2.0%	1.6%
その他金融業	3.9%	1.1%	−4.9%

ベンチマーク：TOPIX（配当込み）
TOPIXの指数値および商標は、株式会社JPX総研または株式会社JPX総研の関連会社（以下「JPX」といいます。）の知的財産であり、すべての権利はJPXが所有しています。また、これらの情報は信頼のおける情報源から得たものではありますが、JPXはその確実性および完結性に責任を負うものではありません。

外部委託運用会社

運用会社	運用スタイル	目標配分割合※2
アセットマネジメントOne（投資助言）（注）	グロース型	20.0%
ｸｰﾌﾟﾗﾝﾄﾞ・ｶｰﾃﾞｨﾌ・ｱｾｯﾄ・ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ（投資助言）（注）	グロース型	10.0%
SOMPOｱｾｯﾄﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ（投資助言）（注）	バリュー型	30.0%
ﾗｯｾﾙ・ｲﾝﾍﾞｽﾄﾒﾝﾄ・ｲﾝﾌﾟﾘﾒﾝﾃｰｼｮﾝ・ｻｰﾋﾞｼｰｽﾞ	バリュー型	5.0%
ｽﾊﾟｰｸｽ・ｱｾｯﾄ・ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ（投資助言）（注）	ﾏｰｹｯﾄ・ｵﾘｴﾝﾃｯﾄﾞ型	15.0%
M&Gｲﾝﾍﾞｽﾄﾒﾝﾂ（投資助言）（注）	ﾏｰｹｯﾄ・ｵﾘｴﾝﾃｯﾄﾞ型	15.0%
ﾗｯｾﾙ・ｲﾝﾍﾞｽﾄﾒﾝﾄ・ｲﾝﾌﾟﾘﾒﾝﾃｰｼｮﾝ・ｻｰﾋﾞｼｰｽﾞ	ﾎﾟｰﾄﾌｫﾘｵ特性補強型	5.0%

※2 キャッシュ・エクイタイゼーション（流動資産の株式化）部分を除きます。
（注）各運用会社の投資助言に基づき、ﾗｯｾﾙ・ｲﾝﾍﾞｽﾄﾒﾝﾄ・ｲﾝﾌﾟﾘﾒﾝﾃｰｼｮﾝ・ｻｰﾋﾞｼｰｽﾞが運用の指図を行います。

3.運用状況

3月の国内株式相場は上昇しました（TOPIX（配当込み）は前月末比1.7%上昇）。こうした中、ラッセル・インベストメント日本株式ファンドⅡの基準価額は前月末比0.3%上昇しました。国内株式相場は、中旬までは米欧の金融システム不安が広がったことに伴う海外株式相場の下落が波及したこと等から下落しましたが、その後、月末にかけて米欧の金融システムへの過度な不安が後退したこと等から反発し、最終的に前月末を上回る水準で月を終えました。Russell/Nomuraグロース指数は前月比3.7%上昇、同バリュー指数は0.4%下落し、グロースがバリューを上回りました。

ラッセル・インベストメント外国株式ファンドⅡ（適格機関投資家限定）

1.運用成果

設定日　2000年12月21日

（2023年3月末）

ファンド・ベンチマーク騰落率	設定来	過去1年間	期初来
ファンド	344.5%	0.5%	1.6%
ﾍﾞﾝﾁﾏｰｸ	411.1%	2.4%	1.3%
	過去6ヵ月	過去3ヵ月	過去1ヵ月
ファンド	7.3%	6.2%	−1.2%
ﾍﾞﾝﾁﾏｰｸ	8.9%	8.9%	0.7%
組入銘柄数		607 銘柄	

株式保有上位10銘柄　（2023年3月末）

銘　柄	通貨	組入比率※1
MICROSOFT CORP	USD	3.0%
TAIWAN SEMICONDUCTOR-SP ADR	USD	2.0%
UNITEDHEALTH GROUP INC	USD	1.6%
APPLE INC	USD	1.4%
META PLATFORMS INC-CLASS A	USD	1.4%
MASTERCARD INC - A	USD	1.3%
ALPHABET INC-CL A	USD	1.2%
NESTLE SA-REG	CHF	1.2%
PEPSICO INC	USD	1.2%
JOHNSON & JOHNSON	USD	1.2%

※1 組入比率は株式評価額合計に対する割合（投資信託除く）

2.ファンドの内容

地域別配分

組入比率の比較とベンチマーク収益率　（2023年3月末）

地　域	ファンド※2	ベンチマーク	ベンチマーク収益率
北米地域	70.2%	76.0%	1.0%
ユーロ地域	11.1%	10.4%	0.8%
ユーロ除く欧州	10.8%	9.7%	−0.6%
その他	7.9%	3.8%	−1.7%

※2 組入比率は株式及び先物等の評価額合計に対する割合（投資信託含む）
ベンチマーク：MSCI KOKUSAI(配当込み)
MSCI　KOKUSAIインデックスに関する著作権およびその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属しており、その許諾なしにコピーを含め電子的、機械的な一切の手段その他、あらゆる形態を用い、インデックスの全部または一部を複製、配付、使用することは禁じられています。またこれらの情報は信頼のおける情報源から得たものでありますが、その確実性および完結性をMSCI Inc.は何ら保証するものではありません。

外部委託運用会社

運用会社	運用スタイル	目標配分割合※3
ｽﾄｰﾝﾊﾞｲﾝ・ｱｾｯﾄ・ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ（投資助言）（注）	グロース型	14.5%
ﾓﾙｶﾞﾝ・ｽﾀﾝﾚｰ・ｲﾝﾍﾞｽﾄﾒﾝﾄ・ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ（投資助言）（注）	グロース型	14.5%
ｻﾝﾀﾞｰｽ・ｷｬﾋﾟﾀﾙ（投資助言）（注）	バリュー型	17.0%
ﾌﾞｼﾞｰﾅ・ｲﾝﾍﾞｽﾄﾒﾝﾄ・ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ（投資助言）（注）	バリュー型	17.0%
ﾆｭｰﾒﾘｯｸ・ｲﾝﾍﾞｽﾀｰｽﾞ（投資助言）（注）	ﾏｰｹｯﾄ・ｵﾘｴﾝﾃｯﾄﾞ型	16.0%
ﾗｯｾﾙ・ｲﾝﾍﾞｽﾄﾒﾝﾄ・ｲﾝﾌﾟﾘﾒﾝﾃｰｼｮﾝ・ｻｰﾋﾞｼｰｽﾞ	ﾎﾟｰﾄﾌｫﾘｵ特性補強型	21.0%

※3 キャッシュ・エクイタイゼーション（流動資産の株式化）部分を除きます。
（注）各運用会社の投資助言に基づき、ﾗｯｾﾙ・ｲﾝﾍﾞｽﾄﾒﾝﾄ・ｲﾝﾌﾟﾘﾒﾝﾃｰｼｮﾝ・ｻｰﾋﾞｼｰｽﾞが運用の指図を行います。

3.運用状況

3月の海外株式相場は上昇しました（MSCI KOKUSAI（配当込み）は前月末比0.7%上昇）。こうした中、ラッセル・インベストメント外国株式ファンドⅡの基準価額は前月末比1.2%下落しました。海外株式相場は、米国では、月半ばにかけて米金融機関の相次ぐ経営破綻に伴い、金融システム不安が広がったこと等から下落しましたが、その後、月末にかけて米金融当局の対応により過度な金融システム不安が後退したこと等から反発し、最終的に前月末を上回る水準で月を終えました。また、欧州もほぼ同様の展開となり、最終的に前月末を上回る水準で月を終えました。為替市場では、米ドル／円相場は2.3%の円高、ユーロ／円相場は0.1%の円安となりました。

運用成果はラッセル・インベストメント日本株式ファンドⅡ（適格機関投資家限定）及びラッセル・インベストメント外国株式ファンドⅡ（適格機関投資家限定）に関するもので、上位10業種の配分、地域別配分、株式保有上位10銘柄、外部委託運用会社、運用状況はラッセル・インベストメント日本株式マザーファンド及び、ラッセル・インベストメント外国株式マザーファンドについての記述です。運用成果は過去の実績であり、将来の結果をお約束するものではありません。また、運用成果は実際の投資家利回りとは異なります。ベンチマークの数字は各当該指数の実績を示すものであり、ファンドの実績或いは将来の成果を保証するものではありません。

・三菱UFJ MV20VA／MV40VA／MV80VAの主要投資対象である投資信託証券を運用しているラッセル・インベストメント株式会社からのデータ・コメントを原則としてそのまま掲載しています。
・市況の変動等により方針通りの運用が行われない場合があります。
・本資料は、三菱UFJ国際投信株式会社が信頼できると判断した諸データに基づいて作成しましたが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、上記の実績・データ等は過去のものであり、今後の成果を保証・約束するものではありません。

【組入投信の運用概況】

2023年3月31日現在

三菱ＵＦＪ ＭＶ２０ＶＡ・三菱ＵＦＪ ＭＶ４０ＶＡ・三菱ＵＦＪ ＭＶ８０ＶＡ（適格機関投資家限定）

・投資型年金保険　アズユーライク（多機能付変額個人年金保険GF）は特別勘定で運用を行う商品です。特別勘定は投資信託を主な投資対象としていますが、当商品は投資信託とは異なる商品です。
また、当資料に掲載されている投資信託の開示情報はあくまでも参考情報であり、ご契約者が直接投資信託を保有するものではありません。
・当資料は、生命保険契約の募集および当該投資信託の勧誘を目的としたものではありません。
・特別勘定が用いる投資信託の値動きは、特別勘定のユニットプライスの値動きとは異なります。ユニットプライス算出のためには、組み入れファンドの損益に、保険契約の異動等に備えたキャッシュ・ポジション部分の損益、保険関係費用等を加味する必要があります。
・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
・当資料は、三菱UFJ国際投信株式会社による運用報告を、東京海上日動あんしん生命保険株式会社より提供するものであり、当資料の内容に関して、東京海上日動あんしん生命保険株式会社は一切責任を負いません。

各投資信託証券の運用経過および運用状況

ラッセル・インベストメント日本債券ファンドⅢ（適格機関投資家限定）

1.運用成果

設定日　2002年9月12日

（2023年3月末）

ファンド・ベンチマーク騰落率			
	設定来	過去1年間	期初来
ファンド	20.9%	−1.4%	0.5%
ﾍﾞﾝﾁﾏｰｸ	27.6%	−1.7%	0.6%
	過去6ヵ月	過去3ヵ月	過去1ヵ月
ファンド	0.2%	2.0%	1.1%
ﾍﾞﾝﾁﾏｰｸ	0.3%	2.2%	1.4%

ベンチマーク：NOMURA−BPI総合指数
NOMURA−BPI 総合指数は、野村フィデューシャリー・リサーチ＆コンサルティング株式会社（以下「NFRC」といいます。）が公表する、国内で発行された公募利付債券の市場全体の動向を表す投資収益指数です。NOMURA−BPI は、NFRCが作成している指数で、当該指数に関する一切の知的財産権とその他一切の権利はNFRCに帰属しています。また、NFRCは、当該インデックスの正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、ファンドの運用成果等に関して一切責任を負うものではありません。

2.ファンドの内容

種別配分

組入比率の比較とベンチマーク収益率　（2023年3月末）

種　別	ファンド※1	ベンチマーク	ベンチマーク収益率
国　債	64.6%	84.5%	1.5%
地方債	18.9%	6.1%	1.1%
政保債	2.1%	1.4%	1.0%
金融債	0.0%	0.3%	0.2%
事業債	9.2%	6.0%	1.0%
円建外債	2.9%	0.3%	0.2%
ＭＢＳ／ＡＢＳ	2.4%	1.4%	0.6%
その他	0.0%	−−	−−

※1 組入比率は債券及び投資信託の評価額合計に対する割合

外部委託運用会社

運用会社	運用スタイル	目標配分割合
ウエスタン・アセット・マネジメント	広範囲型	50.0%
アセットマネジメントOne	広範囲型	50.0%

3.運用状況

3月の国内債券相場は上昇しました（NOMURA－BPI総合指数は前月末比1.4%上昇）。こうした中、ラッセル・インベストメント日本債券ファンドⅢの基準価額は前月末比1.1%上昇しました。国内債券相場は、日銀が金融政策決定会合で大規模金融緩和策の現状維持を決定したことや、米欧の金融システム不安の広がりを背景とした米欧の債券相場の上昇が波及したこと等から上昇し、最終的に前月末を上回る水準で月を終えました。

ラッセル・インベストメント外国債券ファンドⅢ（適格機関投資家限定）
Aコース（為替ヘッジあり）／Bコース（為替ヘッジなし）

1.運用成果

Aコース

設定日　2002年9月12日

（2023年3月末）

ファンド・ベンチマーク騰落率			
	設定来	過去1年間	期初来
ファンド	35.8%	−9.5%	−1.3%
ﾍﾞﾝﾁﾏｰｸ	34.2%	−10.2%	−1.2%
	過去6ヵ月	過去3ヵ月	過去1ヵ月
ファンド	1.4%	0.5%	1.5%
ﾍﾞﾝﾁﾏｰｸ	0.5%	1.7%	2.2%

Bコース

設定日　2002年9月12日

（2023年3月末）

ファンド・ベンチマーク騰落率			
	設定来	過去1年間	期初来
ファンド	126.3%	0.2%	−1.1%
ﾍﾞﾝﾁﾏｰｸ	120.8%	−0.5%	−1.9%
	過去6ヵ月	過去3ヵ月	過去1ヵ月
ファンド	−0.4%	3.3%	0.9%
ﾍﾞﾝﾁﾏｰｸ	−1.5%	4.6%	1.3%

2.ファンドの内容

地域別配分

組入比率の比較とベンチマーク収益率　（2023年3月末）

地　域	ファンド※1	ベンチマーク	ベンチマーク収益率（ヘッジあり）	ベンチマーク収益率（ヘッジなし）
北米地域	55.2%	51.5%	2.4%	0.5%
ユーロ地域	20.0%	33.3%	2.2%	2.5%
ユーロ除く欧州	7.8%	6.1%	2.7%	2.8%
その他	16.9%	9.1%	1.3%	0.1%

※1 組入比率は債券及び先物等の評価額合計に対する割合
ベンチマーク：Aコース：FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ヘッジ・円ベース）
Bコース：FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ベース）
FTSE世界国債インデックスは、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。当該インデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。当該インデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。

外部委託運用会社

運用会社	運用スタイル	目標配分割合
ｺﾙﾁｪｽﾀｰ・ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙ・ｲﾝﾍﾞｽﾀｰｽﾞ	マクロ・バリュー型	30.0%
ｲﾝｻｲﾄ・ｲﾝﾍﾞｽﾄﾒﾝﾄ・ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ	広範囲型	70.0%

3.運用状況

3月の海外債券相場は上昇しました（FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ベース）は前月末比1.3%上昇）。こうした中、ラッセル・インベストメント外国債券ファンドⅢの基準価額はAコースで前月末比1.5%の上昇、Bコースで0.9%の上昇となりました。海外債券相場は、米国では、米金融機関の相次ぐ経営破綻に伴い、金融システム不安が広がったこと等を背景に過度な金融引き締め懸念が後退したこと等から上昇し、最終的に前月末を上回る水準で月を終えました。また、欧州も、米欧の金融システム不安が広がったこと等から上昇し、最終的に前月末を上回る水準で月を終えました。為替市場では、米ドル／円相場は2.3%の円高、ユーロ／円相場は0.1%の円安となりました。

運用成果はラッセル・インベストメント日本債券ファンドⅢ(適格機関投資家限定）及び、ラッセル・インベストメント外国債券ファンドⅢ Aコース（為替ヘッジあり）／Bコース（為替ヘッジなし）（適格機関投資家限定）に関するもので、種別配分、地域別配分、外部委託運用会社、運用状況はラッセル・インベストメント日本債券マザーファンド及び、ラッセル・インベストメント外国債券マザーファンドについての記述です。運用成果は過去の実績であり、将来の結果をお約束するものではありません。また、運用成果は実際の投資家利回りとは異なります。ベンチマークの数字は各当該指数の実績を示すものであり、ファンドの実績或いは将来の成果を保証するものではありません。

・三菱UFJ MV20VA／MV40VA／MV80VAの主要投資対象である投資信託証券を運用しているラッセル・インベストメント株式会社からのデータ・コメントを原則としてそのまま掲載しています。
・市況の変動等により方針通りの運用が行われない場合があります。
・本資料は、三菱UFJ国際投信株式会社が信頼できると判断した諸データに基づいて作成しましたが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、上記の実績・データ等は過去のものであり、今後の成果を保証・約束するものではありません。

【組入投信の運用概況】

2023年3月31日現在

三菱 ＭＲＦ（マネー・リザーブ・ファンド）

・投資型年金保険　アズユーライク（多機能付変額個人年金保険GF）は特別勘定で運用を行う商品です。特別勘定は投資信託を主な投資対象としていますが、当商品は投資信託とは異なる商品です。
また、当資料に掲載されている投資信託の開示情報はあくまでも参考情報であり、ご契約者が直接投資信託を保有するものではありません。
・当資料は、生命保険契約の募集および当該投資信託の勧誘を目的としたものではありません。
・特別勘定が用いる投資信託の値動きは、特別勘定のユニットプライスの値動きとは異なります。ユニットプライス算出のためには、組み入れファンドの損益に、保険契約の異動等に備えたキャッシュ・ポジション部分の損益、保険関係費用等を加味する必要があります。
・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
・当資料は、三菱UFJ国際投信株式会社による運用報告を、東京海上日動あんしん生命保険株式会社より提供するものであり、当資料の内容に関して、東京海上日動あんしん生命保険株式会社は一切責任を負いません。

■商品概要

・信用度が高く、残存期間の短い内外の公社債およびコマーシャル・ペーパーを中心に投資し、安定した収益の確保をめざして安定運用を行います。
・毎日決算を行い運用の実績に応じて分配します。
・収益分配金は、毎月まとめて再投資されます。

■ファンド概況

基準価額（1万口当たり）	10,000円
純資産総額	477.48億円

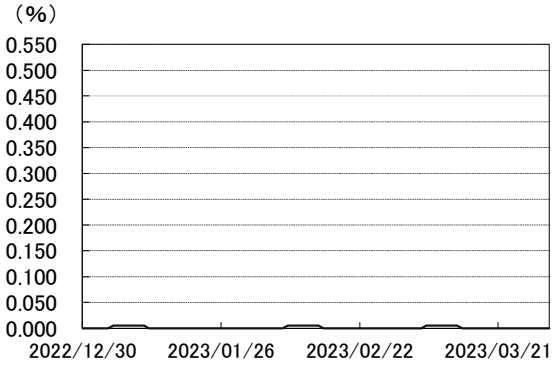
設定日	2000年6月5日		
信託期間	無期限		
決算日	毎日		
信託報酬	年1%以内	（3/31現在	年 0.0000%）

■資産構成

	評価金額（円）	比率
公社債	0	0.0%
（うち固定債）	(0)	0.0%
（うち変動利付債）	(0)	0.0%
短期金融資産	10,999,809,284	23.0%
（うちコールローン）	(0)	0.0%
（うちCD）	(0)	0.0%
（うちCP）	(10,999,809,284)	23.0%
（うち現先・レポ）	(0)	0.0%
（うち割引手形）	(0)	0.0%
その他資産	36,748,440,901	77.0%
純資産総額	47,748,250,185	100.0%

・固定債：変動利付債以外の債券。

■7日間平均利回り（年率換算）の推移（直近3ヵ月）



■ポートフォリオ特性

平均残存日数	15.5日

■組入資産の種類別残高および組入比率

区分	比率	残存期間別比率			
		3カ月以内	6カ月以内	1年以内	1年超
国債証券	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
地方債証券	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
特殊債証券（除く金融債券）	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
金融債券	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
普通社債券	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
コールローン	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
CD	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
CP	23.0%	23.0%	0.0%	0.0%	0.0%
現先・レポ	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
割引手形	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
その他資産	77.0%	77.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%

・本資料は、三菱UFJ国際投信株式会社が信頼できると判断した諸データに基づいて作成しましたが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、上記の実績・データ等は過去のものであり、今後の成果を保証・約束するものではありません。・表示桁未満の数値がある場合、四捨五入しています。・平均残存日数は、組入銘柄の純資産総額に対する比率で加重平均しています。変動利付債の残存日数は、次回利払日までとして計算しています。・特殊債証券とは独立行政法人、公庫等の政府関係機関等、いわゆる特殊法人や特殊団体が特別の法律に基づいて発行する債券の総称です。・その他資産は、指定金銭信託、未収金、未払金等。・原則として、比率は純資産総額に対する割合です。・比率は経過利子等を債券時価に含まず算出しております。

ご負担いただく費用について

この商品にかかる費用の合計額は、下記「保険関係費用」、「資産運用関係費用」の合計額となります(ただし、特約を付加した場合や一定期間の解約等には別途「特定の取引のご契約者にご負担頂く費用」がかかりますのでご注意ください)。

●運用期間中の費用(すべてのご契約者にご負担いただく費用)

項目	内容	費用
保険関係費用 (保険契約管理費)	当保険の新契約成立および維持管理等に必要な費用	特別勘定の純資産総額に対して年率1.65%
資産運用関係費用＊ (資産運用管理費)	特別勘定の運用に係る費用 (詳しくは、「特別勘定の内容」をご覧ください)	特別勘定の投資対象となる投資信託の純資産総額に対して上限年率1.352%(税込)程度

＊ 資産運用関係費用は、主に利用する投資信託の信託報酬率を記載しています。信託報酬の他、監査報酬、信託事務の諸費用、有価証券の売買委託手数料および消費税等の税金等がかかりますが、費用の発生前に金額や計算方法を確定することが困難なため表示することができません。
また、これらの費用は投資信託の純資産総額より差し引かれます。したがってご契約者さまはこれらの費用を間接的に負担することになります。
なお、資産運用関係費用は、運用手法の変更等により将来変更される可能性があります。

●ご契約の内容と取引の内容による費用(特定の取引のご契約者にご負担いただく費用)

項目	内容	費用
年金原資保証特約	特約を付加した場合	基本保険金額に対して年率0.70%程度
年金原資加算特約	特約を付加した場合	基本保険金額に対して年率1.00%程度
積立金移転費用	1保険年度12回を超える積立金の移転の際	1保険年度13回以上の移転の際1回あたり1,000円
貸付利息	契約者貸付を受けたとき	貸付金額に対して年率1.65%
解約控除	解約したとき	積立金額に対して7%～2%(経過年数に応じて)

●年金受取期間中の費用(将来、以下の内容が変更になることがあります)

項目	内容	費用
保険関係費用 (年金管理費)	当保険の維持管理費に必要な費用	年金額に対して1.0%以内 (毎年の年金支払日に責任準備金から控除します)

投資リスクについて

この商品は、国内外の株式・債券等で運用しており、運用実績が保険金額や積立金額・将来の年金額などの増減につながるため、高い収益が期待できる反面、株価や債券価格の下落、為替の変動等により、積立金額、解約払戻金額は払込保険料を下回ることがあり、損失が生じるおそれがあります。これらのリスクは、ご契約者に帰属することになりますので十分にご注意ください。
また、積立金の移転を行った際には、選択した特別勘定の種類によっては投資リスクが異なることとなりますのでご注意ください。

ご注意いただきたい事項

■「投資型年金保険 アズユーライク(多機能付変額個人年金保険GF)」は東京海上日動あんしん生命保険株式会社を引受保険会社とする生命保険(変額個人年金保険)です。
■「投資型年金保険 アズユーライク(多機能付変額個人年金保険GF)」には投資リスクがあり、投資リスクはご契約者に帰属します。場合によっては将来お受け取りになる金額が、払込保険料総額を下回る可能性があります。

商品の内容に関しては「ご契約のしおり・約款」、「特別勘定のしおり」等をご覧ください。

【募集代理店】	【引受保険会社】 東京海上日動あんしん生命保険株式会社 ホームページ https://www.tmn-anshin.co.jp/ **ご契約内容・各種手続きに関するお問合せ** 0120-155-730 受付時間　平日　9:00～17:00 (土曜・日曜・祝日・年末年始を除きます。)

＊100101＊